

模範解答

1 次の数は、0.01を何こ集めた数ですか。(2問×10点)

(1) 0.04

答え (4) こ

(2) 5.04

答え (504) こ

点

2 次の数を、小さい順にならべましょう。(1問×10点)

0.23 0.201 0.03 0.3 0.004

答え (0.004 0.03 0.201 0.23 0.3)

3 次の大きさを () の単位で表しましょう。(5問×10点)

(1) 2kg580g (kg)

答え (2.58) kg

(2) 2L400mL (L)

答え (2.4) L

(3) 6km490m (km)

答え (6.49) km

(4) 806g (kg)

答え (0.806) kg

(4) 35m (km)

答え (0.035) km

4 ある数を求めましょう。(2問×10点)

(1) ある数を10倍し、さらに100倍したら、632になりました。

ある数を10倍し、さらに100倍したのだから、1000倍したことになる。
したがって、もとの数を求める式は、 $632 \div 1000 = 0.632$ となり、
ある数は、0.632である。

答え (0.632)

(2) ある数を100倍して、 $\frac{1}{10}$ にしたら、70.8になりました。

ある数を100倍して、 $\frac{1}{10}$ にしたのだから、10倍したことになる。

したがって、もとの数を求める式は、 $70.8 \div 10 = 7.08$ となり、
ある数は、7.08である。

答え (7.08)

模範解答

1 次の数を10倍、100倍にした数を求めましょう。
(4問×5点)

- (1) 2.63 (2) 0.034
 答え 10倍 (26.3) 答え 10倍 (0.34)
 100倍 (263) 100倍 (3.4)

点

2 次の数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数を求めましょう。(4問×5点)

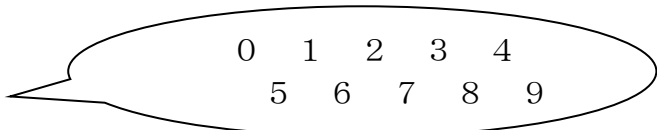
- (1) 694 (2) 8.5
 答え $\frac{1}{10}$ (69.4) 答え $\frac{1}{10}$ (0.85)
 $\frac{1}{100}$ (6.94) $\frac{1}{100}$ (0.085)

3 次の数をかきましよう。(2問×10点)

- (1) 0.01を47こ集めた数 (2) 0.001を309こ集めた数
 答え (0.47) 答え (0.309)

4 0から9まで10この数字を1回ずつ使って、下の□にあてはめて数をつくりましよう。(4問×10点)

□ □ □ . □ □



- (1) いちばん大きい数 (2) いちばん小さい数
 答え (987.65) 答え (102.34)
 (3) 200にいちばん近い数 (4) 400にいちばん近い数
 答え (198.76) 答え (401.23)



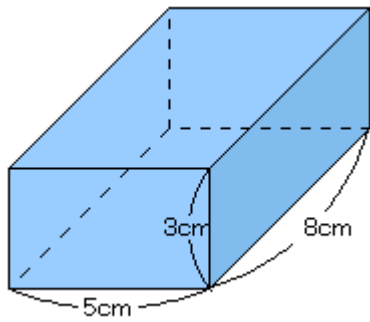
()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

1 下の図形の体積を求めましょう。(2)、(3)は式の説明をしましよ
(1) 20点 (2) (3) 40点×2

点

(1)

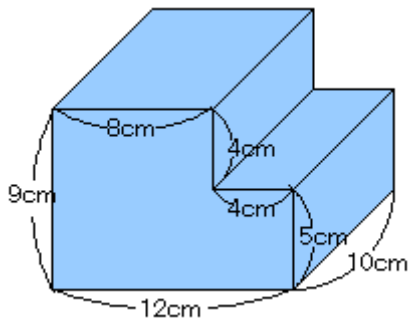


式 $8 \times 5 \times 3$

計算

答え (120 cm^3)

(2)



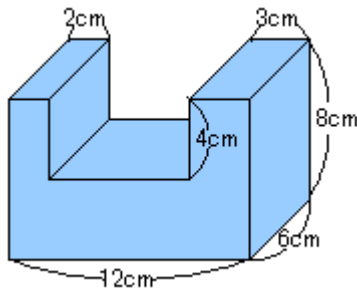
式 ① $10 \times 12 \times 9 - 10 \times 4 \times 4 = 920$
 ② $10 \times 8 \times 9 + 10 \times 4 \times 5 = 920$
 ③ $10 \times 8 \times 4 + 10 \times 12 \times 5 = 920$

(式の説明) <例>

- ①大きな直方体からたした小さな直方体をひきました。
- ②直方体をたてに切ってたしました。
- ③直方体を横に切ってたしました。

答え (920 cm^3)

(3)



式 $6 \times 12 \times 8 - 6 \times 7 \times 4$
 $= 576 - 168$
 $= 408$

(式の説明) <例>

- 初めに、大きな直方体の体積を出します。
- 次に、足した小さい直方体の体積を出します。
- そして、大きい直方体から小さい直方体を引きます。
- 答えは、 408 cm^3 になります。

答え (408 cm^3)



()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

1 次の計算をしましょう。(10点×8問)

(1) $0.7 \times 8 = 5.6$

(2) $0.4 \times 7 = 2.8$

点

(3) $0.6 \times 6 = 3.6$

(4) $0.9 \times 9 = 8.1$

(5)
$$\begin{array}{r} 3.6 \\ \times 9 \\ \hline 32.4 \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 8 \\ \hline 21.6 \end{array}$$

(7) $6.7 \times 18 = 120.6$

$$\begin{array}{r} 6.7 \\ \times 18 \\ \hline 536 \\ 67 \\ \hline 120.6 \end{array}$$

(8) $15.7 \times 50 = 785$

$$\begin{array}{r} 15.7 \\ \times 50 \\ \hline 785.0 \end{array}$$

2 そうじの時に1クラス4.8Lの水を使います。この学校のクラス数は12クラスです。学校全体で5日間で何Lの水を使いますか。(式・答え各10点)

式 $4.8 \times 12 \times 5$

答え (288L)

()年 ()組 ()番
名前 ()



模範解答

1 次の計算をしましょう。

(8問×10点)

$$\begin{array}{r} (1) \quad 6.6 \\ \times 4.7 \\ \hline 44 \\ 462 \\ \hline 264 \\ \hline 31.02 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (2) \quad 7.8 \\ \times 8.6 \\ \hline 468 \\ 624 \\ \hline 67.08 \end{array}$$

点

$$\begin{array}{r} (3) \quad 7.3 \\ \times 9.6 \\ \hline 438 \\ 657 \\ \hline 70.08 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (4) \quad 5.9 \\ \times 6.9 \\ \hline 531 \\ 354 \\ \hline 40.71 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (5) \quad 2.1 \\ \times 3.8 \\ \hline 168 \\ 63 \\ \hline 7.98 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (6) \quad 5.4 \\ \times 1.9 \\ \hline 486 \\ 54 \\ \hline 10.26 \end{array}$$

(7) $6 + 1.7 \times 4 = 12.8$

(8) $70 - 6 \times 8.8 = 17.2$

2 5.3にある数をかけるのをまちがえて、その数を足してしまったので、答えが8.6になりました。このかけ算の正しい答えの求め方をことばと式で書きましょう。また、正しい答えを求めましょう。(各10点)

<p>(言葉と式) この続きを書きましょう。<例> ある数を□とします。 まちがえて足してしまったので $5.3 + \square = 8.6$ $\square = 8.6 - 5.3$ $\square = 3.3$</p>	<p>正しい式は $5.3 \times 3.3 = 17.49$ よって正しい答えは 17.49</p>
--	--

<p>(正しい答え) 17.49</p>

()年 ()組 ()番

模範解答

名前 ()

1 次の計算をしましょう。(10点×7問)

	点
--	---

(1)
$$\begin{array}{r} 2.54 \\ \times 2.88 \\ \hline 2032 \\ 2032 \\ 508 \\ \hline 7.3152 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 10.4 \\ \times 6.63 \\ \hline 312 \\ 624 \\ 624 \\ \hline 68.952 \end{array}$$



(3)
$$\begin{array}{r} 0.9 \\ \times 4.13 \\ \hline 27 \\ 9 \\ 36 \\ \hline 3.717 \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 0.68 \\ \times 0.93 \\ \hline 204 \\ 612 \\ \hline 0.6324 \end{array}$$

(5)
$$\begin{array}{r} 0.87 \\ \times 0.92 \\ \hline 174 \\ 783 \\ \hline 0.8004 \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 0.04 \\ \times 0.02 \\ \hline 0.0008 \end{array}$$

(7)
$$\begin{array}{r} 7.05 \\ \times 0.48 \\ \hline 5640 \\ 2820 \\ \hline 3.384 \end{array}$$

2 赤、青、緑の3本のリボンがあります。赤のテープは、6mです。赤のテープをもとにすると、青のテープは、2.5倍、緑のテープは、0.7倍の長さです。青、緑のテープは、それぞれ何mですか。テープ図に表してから答えましょう。

(図10点 式・答え各5点)



青 式 6×2.5

答え (15 m)

緑 式 6×0.7

答え (4.2 m)

模範解答

名前 ()

1 わり切れるまで計算をしましょう。(10点×7問)

点

(1) $4.9 \div 7 = 0.7$

(2) $7.2 \div 8 = 0.9$

(3)
$$\begin{array}{r} 3.5 \\ 1 \setminus 6 \overline{) 5 \setminus 6.} \\ \underline{48} \\ 80 \\ \underline{80} \\ 0 \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 2.5 \\ 2 \setminus 6 \overline{) 6 \setminus 5.} \\ \underline{12} \\ 130 \\ \underline{120} \\ 100 \\ \underline{100} \\ 0 \end{array}$$

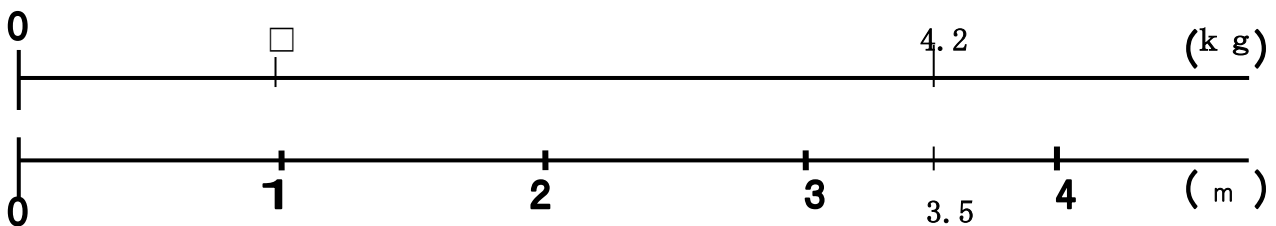


(5)
$$\begin{array}{r} 2.6 \\ 5 \setminus 5 \overline{) 14 \setminus 3.} \\ \underline{110} \\ 330 \\ \underline{330} \\ 0 \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 15.5 \\ 0 \setminus 4 \overline{) 6 \setminus 2.} \\ \underline{4} \\ 22 \\ \underline{20} \\ 20 \\ \underline{20} \\ 0 \end{array}$$

(7)
$$\begin{array}{r} 14.6 \\ 0 \setminus 5 \overline{) 7 \setminus 3.} \\ \underline{5} \\ 23 \\ \underline{20} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

2 3.5mの重さが4.2kgのぼうがあります。このぼう1mの重さは何kgですか。1mの重さを□kgとして数直線図をかいて求めましょう。(図・式・答え各10点)



式

$4.2 \div 3.5$

答え (1.2kg)

()年 ()組 ()番 名前 ()

模範解答

1 計算をしましょう。(10点×8問)

点

<p>(1) $3 \overline{) 23.4}$</p> $\begin{array}{r} 0.65 \\ 3 \overline{) 23.4} \\ \underline{216} \\ 180 \\ \underline{180} \\ 0 \end{array}$	<p>(2) $9 \overline{) 83.3}$</p> $\begin{array}{r} 0.85 \\ 9 \overline{) 83.3} \\ \underline{784} \\ 490 \\ \underline{490} \\ 0 \end{array}$	<p>(3) $0 \overline{) 7.6}$</p> $\begin{array}{r} 0.95 \\ 0 \overline{) 7.6} \\ \underline{72} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$
<p>(4) $3 \overline{) 2.80}$</p> $\begin{array}{r} 0.08 \\ 3 \overline{) 2.80} \\ \underline{280} \\ 0 \end{array}$	<p>(5) $7 \overline{) 3.60}$</p> $\begin{array}{r} 0.05 \\ 7 \overline{) 3.60} \\ \underline{360} \\ 0 \end{array}$	<p>(6) $3 \overline{) 0.70}$</p> $\begin{array}{r} 0.02 \\ 3 \overline{) 0.70} \\ \underline{70} \\ 0 \end{array}$

◆ (7)、(8) は、商を一の位まで求めて、あまりもだしましょう。また、検算もしましょう。

(7) $3 \overline{) 67.5}$

$$\begin{array}{r} 22 \\ 3 \overline{) 67.5} \\ \underline{6} \\ 7 \\ \underline{6} \\ 1.5 \end{array}$$

(8) $35 \overline{) 90.5}$

$$\begin{array}{r} 2 \\ 35 \overline{) 90.5} \\ \underline{70} \\ 20.5 \end{array}$$



検算 $3 \times 22 + 1.5 = 67.5$

検算 $35 \times 2 + 20.5 = 90.5$

2 たてが5.6m、横が8mの畑に野菜を作る予定です。しかし、今の畑は遠いので近くの畑とこうかんすることになりました。代わりに畑は今の畑の面積と同じで、横の長さは7mです。たての長さは何mになりますか。考え方を図や式でかきましょう。

<例> (20点)

$5.6 \times 8 = 44.8$ (今の畑の面積) $\square \times 7 = 44.8$ $\square = 44.8 \div 7$ $= 6.4$ (代わりに畑のたての長さ)	答え (6.4m)
---	------------

模範解答

名前()

点

1 わり切れるまで計算をしましょう。(10点×7問)

(1)
$$\begin{array}{r} 2 \setminus 48 \overline{) 6 \setminus 20.} \\ \underline{496} \\ 1240 \\ \underline{1240} \\ 0 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 0 \setminus 25 \overline{) 1 \setminus 60.} \\ \underline{150} \\ 100 \\ \underline{100} \\ 0 \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 1 \setminus 25 \overline{) 18 \setminus 10.} \\ \underline{125} \\ 560 \\ \underline{500} \\ 600 \\ \underline{500} \\ 1000 \\ \underline{1000} \\ 0 \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 0 \setminus 8 \overline{) 18.75} \\ \underline{8} \\ 70 \\ \underline{64} \\ 60 \\ \underline{56} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$$

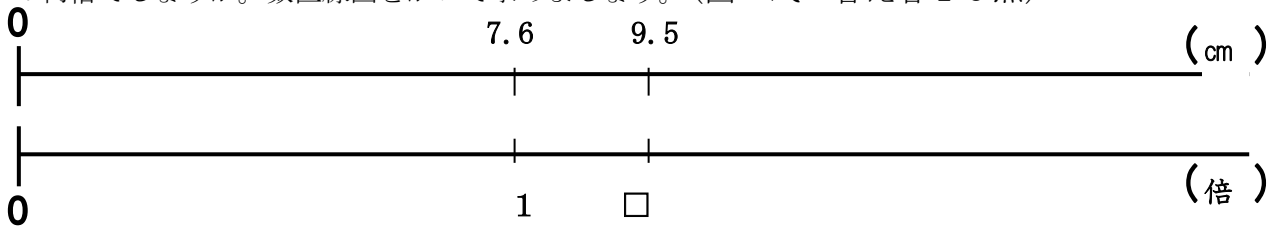
(5)
$$\begin{array}{r} 1 \setminus 25 \overline{) 1200} \\ \underline{1125} \\ 750 \\ \underline{750} \\ 0 \end{array}$$

◆ (6)、(7) 商は四捨五入して上から2けたのがい数で求めましょう。

(6)
$$\begin{array}{r} 2. \overset{8}{\nearrow} \delta \\ 6 \setminus 8 \overline{) 18 \setminus 8.0} \\ \underline{136} \\ 520 \\ \underline{476} \\ 440 \end{array}$$

(7)
$$\begin{array}{r} 7.1 \setminus \\ 0 \setminus 9 \overline{) 6 \setminus 4.} \\ \underline{63} \\ 10 \\ \underline{9} \\ 10 \\ \underline{9} \\ 1 \end{array}$$

2 9.5 cmの色えんぴつと7.6 cmのえんぴつがあります。色えんぴつの長さは、えんぴつの長さの何倍でしょうか。数直線図をかいて求めましょう。(図・式・答え各10点)



式 $9.5 \div 7.6$

答え (1.25 倍)



模範解答

() 年 () 組 () 番
名前 ()

1 にあてはまる数をかきましょう。(8点×5問)

(1) $0.4 + 4.5 = 4.5 +$

(2) $(1.7 + 1.6) + 2.4 = 1.7 +$ ($+$)

(3) $(51 \times 2.5) \times 4 = 51 \times$ (\times)

(4) $(8.5 + 4.3) \times 6 =$ $\times 6 +$ $\times 6$

(5) $104 \times 2.5 =$ ($+$ 4) $\times 2.5 =$ $\times 2.5 + 4 \times 2.5$

	点
--	---

2 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。(8点×5問)

(1) $3.4 + 2.3 + 6.6 = (3.4 + 6.6) + 2.3$
 $= 10 + 2.3$
 $= 12.3$

(2) $2.5 \times 44 = 2.5 \times (4 \times 11)$
 $= (2.5 \times 4) \times 11$
 $= 10 \times 11$
 $= 110$

(3) $101 \times 1.6 = (100 + 1) \times 1.6$
 $= 100 \times 1.6 + 1 \times 1.6$
 $= 161.6$

(4) $3.7 \times 4 + 6.3 \times 4 = (3.7 + 6.3) \times 4$
 $= 10 \times 4$
 $= 40$

(5) $99.9 \times 8 = (100 - 0.1) \times 8$
 $= 100 \times 8 - 0.1 \times 8$
 $= 799.2$

3 $\square \div \bigcirc = (\square \times \triangle) \div (\bigcirc \times \triangle)$ のきまりを使って、 $6.5 \div 0.25$ の計算をくふうしてしましょう。(20点)

$6.5 \div 0.25 = (6.5 \times 4) \div (0.25 \times 4)$
 $= 26 \div 1$
 $= 26$



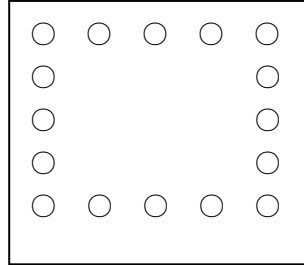
模範解答

1 右のように、○をならべます。(20点×2問)

つばささんは、○の数を $(5 - 1) \times 4$ の式に表しました。

(1) つばささんの考え方を説明しましょう。

1辺から1個とったものを1組にまとめると、4 組あります。



点

だから、式は $(5 - 1) \times 4$ となります。

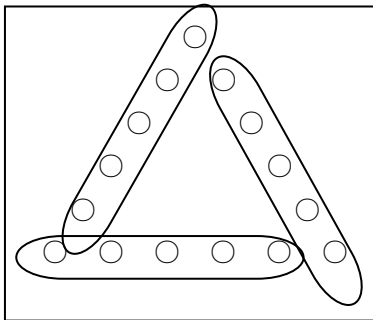
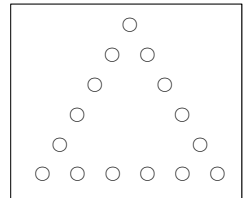
(2) 1辺に9個ならべたときの○の数を求める式は、どんな式になりますか。

(9 - 1) × 4

2 ○を正三角形の形にならべます。(20点×2問)

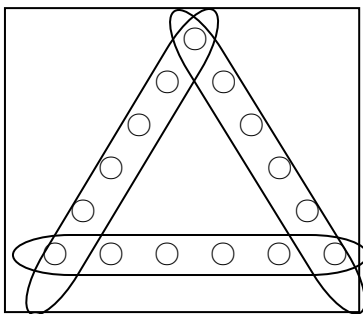
1辺に6個並べたときの○の数を2通りの考え方で求めましょう。

(1) 下の図のように考えると、どんな式に表せますか。また、その考え方を説明しましょう



$(6 - 1) \times 3$
1辺から1個とったものを1組にまとめると3組あるのでこの式になります。

(2) 下の図のように考えると、どんな式に表せますか。また、その考え方を説明しましょう。



$6 \times 3 - 3$
1辺の数の3倍から重なった数をひくとこの式になります。

(3) 1辺に8個ならべたときの○の数はいくつですか。(式・答え各10点)

$(8 - 1) \times 3$
または $8 \times 3 - 3$

21 個



()年()組()番
名前()

模範解答

- 1 ケーキ5個を箱に入れてもらったら、箱代をふくめて960円でした。
同じ箱でケーキ3個にすると、600円になるそうです。
ケーキ1個のねだんは何円ですか。
また、箱代は何円ですか。

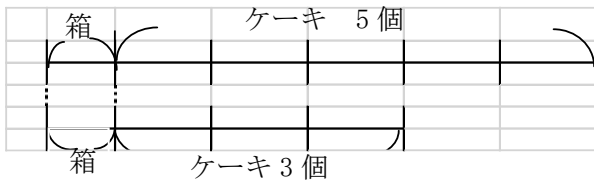
点



960円
600円



- (1) □にあてはまる数をかきましょう。(10点×2問)



960円
600円

箱とケーキ3個をさしひくと
 $960 - 600 = 360$
 これはケーキ 個分の代金

- (2) ケーキ1個のねだんは何円ですか。(式10点、答え10点)

式

- (3) 箱代は何円ですか。(式10点、答え10点)

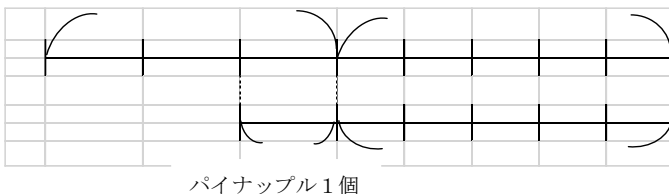
式

- 2 かんづめの重さをはかりました。パイナップルのかんづめ3個とさくらんぼのかんづめ5個の重さは4.4kg、パイナップルのかんづめ1個とさくらんぼのかんづめ5個の重さは2.8kgです。

パイナップルのかんづめ1個、さくらんぼのかんづめ1個の重さは、それぞれ何kgですか。求め方を言葉と式を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

パイナップル3個 さくらんぼ5個

(式と説明20点)



4.4 kg

2.8 kg

(答え10点×2)

<例>

パイナップル1個とさくらんぼ5個をさしひくと
 $4.4 - 2.8 = 1.6$
 これは、パイナップル2個分なので、 $1.6 \div 2 = 0.8$
 $(2.8 - 0.8) \div 5 = 0.4$

パイナップル 0.8kg

さくらんぼ 0.4kg

()年()組()番
名前()



模範解答

1 かんらん車に乗ります。

おとな1人分の料金は、子どもの2倍です。

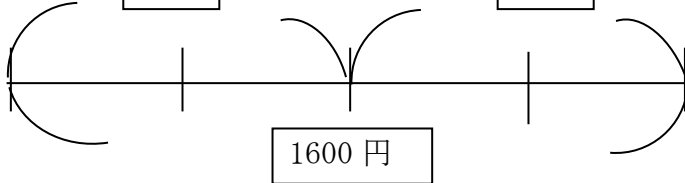
おとな1人分と子ども2人分の料金をあわせると、1600円になるそうです。

おとな1人分と子ども1人分の料金は、それぞれ何円ですか。

点

(1) □にあてはまる数をかきましょう。(5点×2問)

おとな 人分 子ども 人分



(2) 子ども1人分の料金は何円ですか。(式10点, 答え10点)

式 $1600 \div 4$

400円

(3) おとな1人分の料金は何円ですか。(式10点, 答え10点)

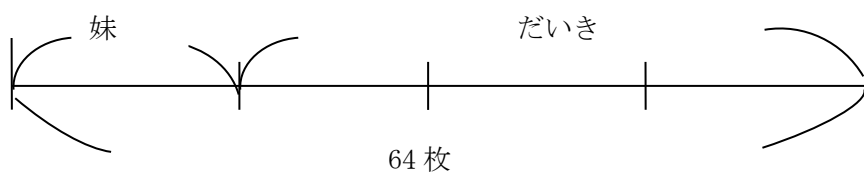
式 400×2

800円

2 だいきさんと妹の持っている色紙を合わせると64枚ありました。

だいきさんの色紙の枚数は、妹の色紙の枚数の3倍だそうです。

2人の持っている色紙はそれぞれ何枚ですか。(5点×2問, 10点×4問)



だいきさんの持っている色紙を妹の持っている色紙におきかえて考えます。
だいきさんの持っている色紙は妹の 倍だから、妹の色紙の 倍が64枚になります。

妹は,

$64 \div 4$

16枚

だいきさん

16×3

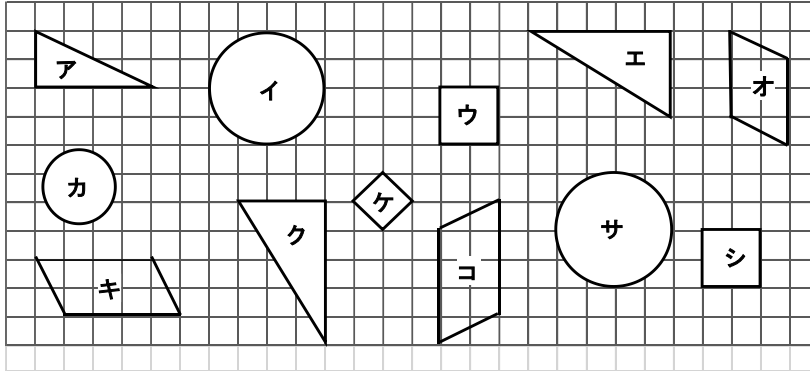
48枚



()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

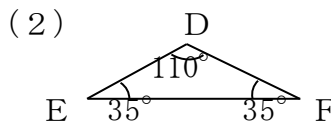
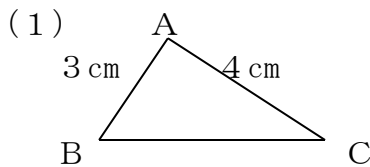
1 合同な図形を見つけましょう。(10点×4)



エ と ク	イ と サ
キ と コ	ウ と シ

点

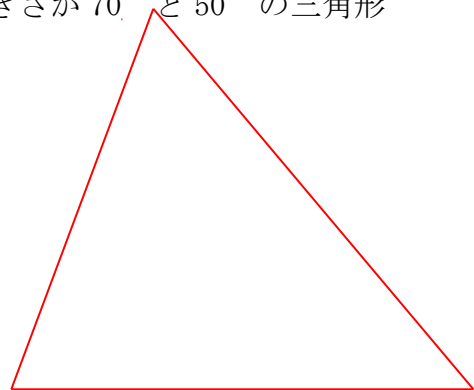
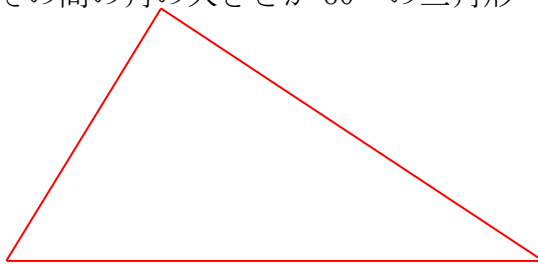
2 下の(1)(2)の三角形と合同な三角形をかくには、下の図にかかれた辺の長さや角の大きさのほかに、何がわかればかくことができるでしょう。(10点×2問)



(1) 辺ABと辺ACの間の角の大きさ、または、辺BCの長さ
(2) 辺EFまたは辺DFまたは辺DEの長さ

3 次の三角形をかきましょう (10点×2問)

(1) 2つの辺の長さが4cm、7cmで、 (2) 1つの辺の長さが6cmで、その両はしのその間の角の大きさが60°の三角形 角の大きさが70°と50°の三角形

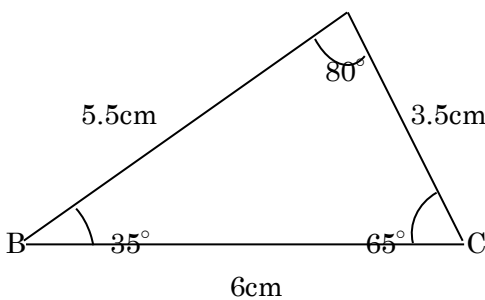


2 下の三角形ABCと合同な三角形DEFのかき方を文章で説明しましょう。

また、実際(じっさい)にかいてみましょう。

(図形10点 説明10点) A

<解答例>



辺EF 6cmを引き、頂点E、頂点Fに分度器をあて、それぞれ35°、65°を測る。
頂点E、頂点Fから伸ばした線の交点を頂点Dとする。

(他の方法もあります。)

(図 略)

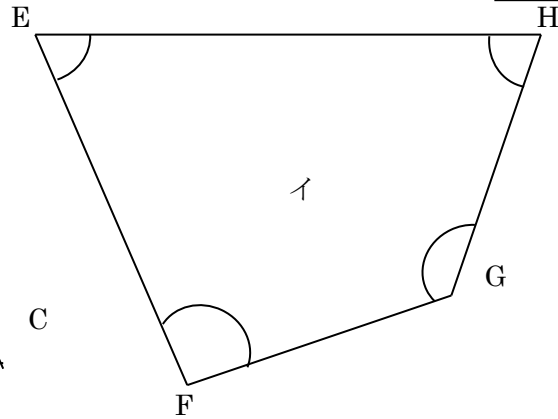
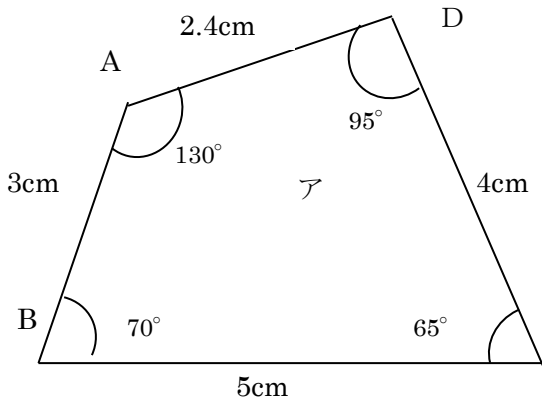


() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次のアとイの四角形は合同です。

点



(1) それぞれに対応する頂点をいましょう。(10点×4問)

①頂点Aに対応する頂点 頂点G ②頂点Bに対応する頂点 頂点H

③頂点Cに対応する頂点 頂点E ④頂点Dに対応する頂点 頂点F

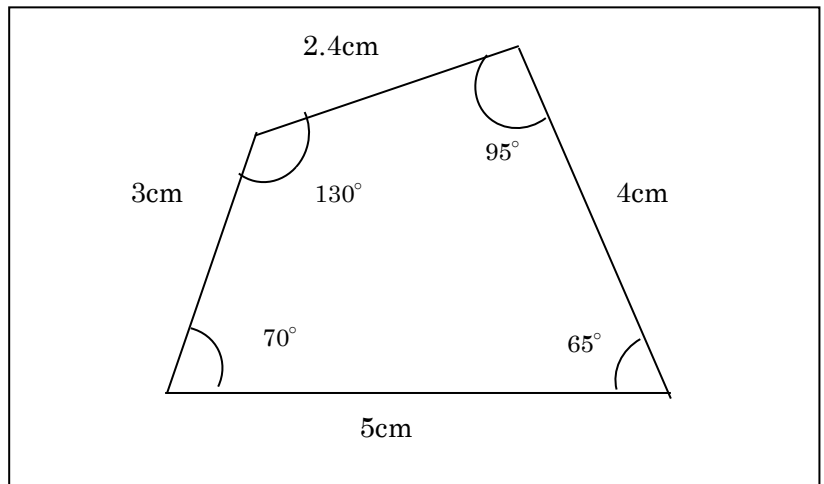
(2) 辺FGに対応する辺はどれでしょう。また、その長さは何cmですか。(各10点)

対応する辺 辺DA 長さ 2.4cm

(3) 辺FEに対応する辺はどれでしょう。また、その長さは何cmですか。(各10点)

対応する辺 辺DC 長さ 4cm

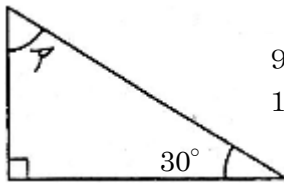
(4) 四角形アと合同な四角形をかきましよう。(20点)



模範解答

1 次の三角形でア～エの角度を求めましょう。(4問×10点)

① ア (60) 度



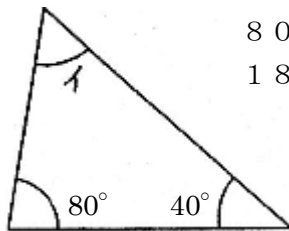
$$90 + 30 = 120$$

$$180 - 120 = 60$$



点

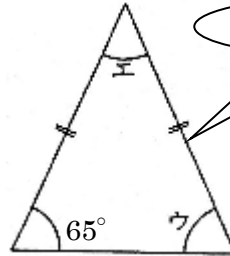
② イ (60) 度



$$80 + 40 = 120$$

$$180 - 120 = 60$$

③ ウ (65) 度 エ (50) 度



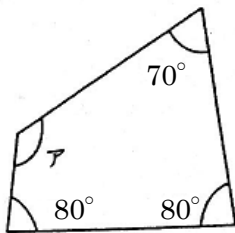
二等辺三角形

$$65 + 65 = 130$$

$$180 - 130 = 50$$

2 次の四角形でア～エの角度を求めましょう。(4問×10点)

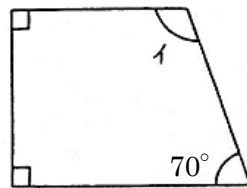
①



$$70 + 80 + 80 = 230$$

$$360 - 230 = 130$$

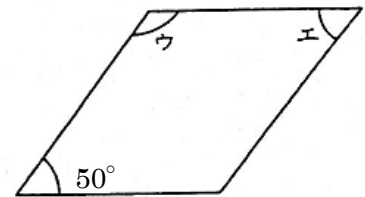
②



$$70 + 90 + 90 = 250$$

$$360 - 250 = 110$$

③ 平行四辺形



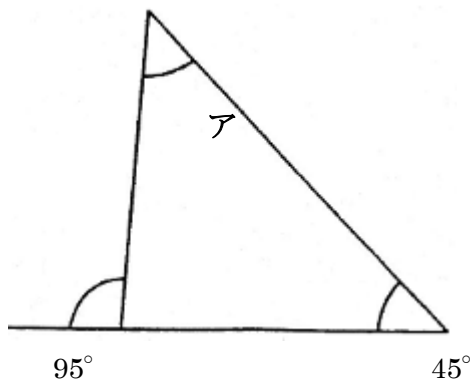
$$50 + 50 = 100$$

$$360 - 100 = 260$$

$$260 \div 2 = 130$$

ア (130) 度 ② イ (110) 度 ③ ウ (130) 度 エ (50) 度

3 次の三角形でアの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましよう。(20点)



アの角度は、直線の180度から95度を引いて85度
三角形の3つの角の和は180度なので、180度から
85度と45度を引けばアの角度、50度が求められる。

(式)

$$180 - 95 = 85 \quad 85 + 45 = 130$$

$$180 - 130 = 50$$

答え ア (50) 度

模範解答

1 いろいろな図形の角の大きさを調べました。

() にあうことばや数字を下の から選んで書き入れましょう。(8問×10点)

点

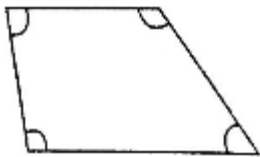
《三角形について》

① 三角形は、どんな三角形でも、3つの角の和は(180)度です。



《四角形について》

② 四角形は、どんな四角形でも、4つの角の和は(360)度です。



《五角形について》

③ 五角形は、どんな五角形でも、5つの角の和は(540)度です。



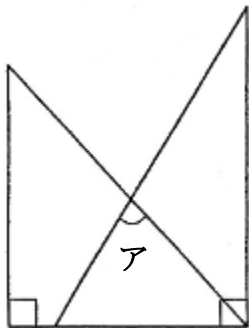
④ 三角形、四角形、五角形……のように、直線だけで囲まれた図形を(多角形)といいます。

⑤ 多角形で、となりあわない頂点を結んだ直線を(対角線)といいます。

⑥ 一つの頂点から引ける対角線の数は、三角形は(0)本、四角形は(1)本、五角形は(2)本です。

90	180	360	540	720	数直線	対角線
多角形	対頂角	0	1	2	3	4 5 6

2 三角定規を使ってできる、アの角度を求めましょう。答えの求め方をことばと式で書きましょう。(20点)



三角定規を使っているので、オの角がある三角形の2つの角度は60度と45度なので、180度から60度と45度を引くと、アの角度は75度となる。

(式) $60 + 45 = 105$ $180 - 105 = 75$

答え ア (75) 度

模範解答

1 次の多角形がつくる角の大きさの和を () に書きま
しょう。(4問×10点)

① 四角形 (360) 度
 $180 \times 2 = 360$

② 五角形 (540) 度
 $180 \times 3 = 540$

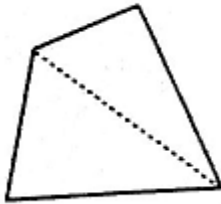
③ 六角形 (720) 度
 $180 \times 4 = 720$

④ 七角形 (900) 度
 $180 \times 5 = 900$

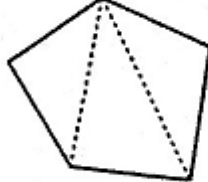


点

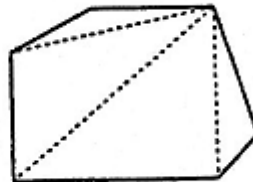
四角形



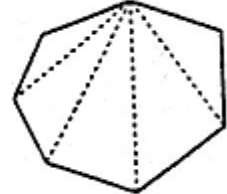
五角形



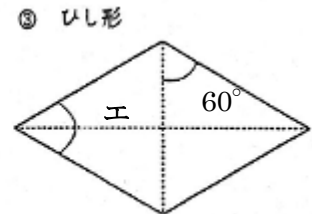
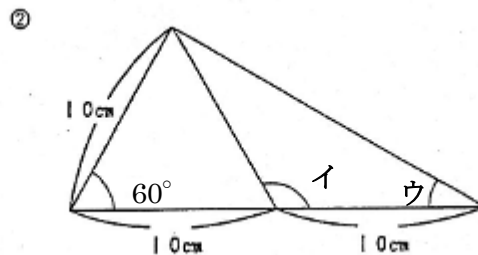
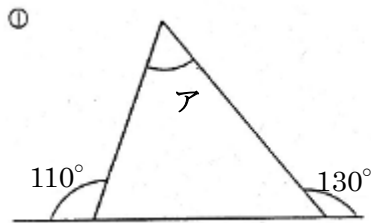
六角形



七角形



2 次のア～エの角度を求めましょう。(4問×10点)



① ア (60) 度 ② イ (120) 度 ウ (30) 度 ③ エ (60) 度

$180 - 110 = 70$

$180 - 60 = 120$

$60 + 90 = 150$

$180 - 130 = 50$

$120 \div 2 = 60$

$180 - 150 = 30$

$70 + 50 = 120$

$180 - 60 = 120$

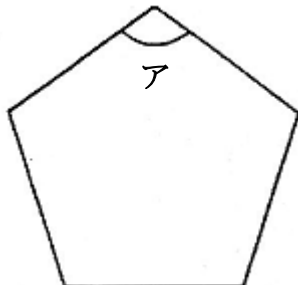
$30 \times 2 = 60$

$180 - 120 = 60$

$180 - 120 = 60$

$60 \div 2 = 30$

2 辺の長さがすべて等しい五角形 (正五角形) のアの角度を求めましょう。答
えの求め方をことばと式で書きましょう。(20点)



正五角形の一つの頂点から対角線を引くと、三角形が3つ
できる。一つの三角形の3つの角の和は180度だから、
五角形の5つの角の和は180度の3倍で540度。正五
角形だからどの角も等しいので、一つの角アは、540を
5でわって108度である。

(式) $180 \times 3 = 540$ $540 \div 5 = 108$

答え ア (108) 度

()年 ()組 ()番 名前

模範解答

1 次の数直線を見て答えましょう。(全部正解で10点)

(1) 偶数に○をつけましょう。(2問×10点)

94 95 96 97 98 99 100



点

(2) 奇数に○をつけましょう。

120 121 122 123 124 125 126



2 偶数には○、奇数には△をかっこにかきましょう。

(6問×10点)

(1) 979 (△) (2) 653 (△)

(3) 666 (○) (4) 434 (○)

(5) 777 (△) (6) 1002 (○)

3 165796は、偶数ですか、奇数ですか。(20点)

また、わけを説明しましょう。

偶数ですか、奇数ですか

わけ

偶数

<例>

一の位の6が偶数で、2で割ることができるから。



()年 ()組 ()番

模範解答

名前

1 つぎの整数を偶数と奇数に分けましょう。

(10点×2問)

点

0 27 64 208 109 2000

(1) 偶数 (0 64 208 2000)

(2) 奇数 (27 109)

2 つぎの整数について答えましょう。

(10点×2問)

2699 51 47 112 200

(1) いちばん大きい偶数は何ですか。 (200)

(2) いちばん小さい奇数は何ですか。 (47)

3 □にあてはまる数を書きましょう。

(10点×4問)

(1) $18 = 2 \times \square$ (9)

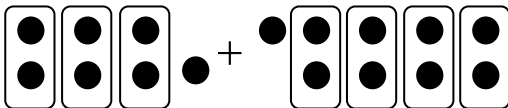
(2) $5 = 2 \times \square + 1$ (2)

(3) $24 = 2 \times \square$ (12)

(4) $21 = 2 \times \square + 1$ (10)

4 奇数と奇数の和は偶数になります。そのわけを、下の図を使って説明しましょう。

(20点)



<例>

●の数は、 $7 + 9 = 16$ になる。

7は6と1で7、9は8と1で9になる。

6と8は偶数である。図を見ると●が1つずつ余っているのたすと2になる。よって2つずつの組み合わせが8個となり、 $2 \times 8 = 16$ 16は偶数なので、奇数+奇数は偶数となる。



()年 ()組 ()番

模範解答

名前

1 6と10の倍数を、それぞれ小さい順に5つ書きましょう。
また、そのうち6と10の公倍数を1つ書きましょう。(10点×3)

点

(1) 6の倍数 (6, 12, 18, 24, 30)

(2) 10の倍数 (10, 20, 30, 40, 50)

(3) 6と10の公倍数 (30)

2 ()の中の数の公倍数を、小さい順に3つ書きましょう。また、最小公倍数は何でしょうか。(10点×5)

① (4, 9) (36, 72, 108) 最小公倍数 (36)

② (10, 12) (60, 120, 180) 最小公倍数 (60)

③ (3, 18) (18, 36, 54) 最小公倍数 (18)

④ (28, 42) (84, 168, 252) 最小公倍数 (84)

⑤ (20, 25) (100, 200, 300) 最小公倍数 (100)

3 20分ごとに発車するバスと、15分ごとに発車する列車があります。
今、バスと列車が同時に発車したとき、次に同時に発車するのは何分後ですか。
考え方と答えを書きましょう。(各10点)

考え方 <例>

20と15の最小公倍数を求めると同時に発車する時刻を求めることができる。

20と15の最小公倍数は、60なので60分後となる。

答え 60分後



()年 ()組 ()番

模範解答

名前

1 15と18の約数を、それぞれすべて書きましょう。
また、15と18の公約数をすべて書きましょう。(10点×3)

点

- (1) 15の約数 (1, 3, 5, 15)
 (2) 18の約数 (1, 2, 3, 6, 9, 18)
 (3) 15と18の公約数 (1, 3)

2 ()の中の数の公約数を、すべて書きましょう。また、最大公約数は何でしょうか。(10点×5)

- ① (9、18) (1, 3, 9) 最大公約数 (9)
 ② (20、24) (1, 2, 4) 最大公約数 (4)
 ③ (36、48) (1, 2, 3, 4, 6, 12) 最大公約数 (12)
 ④ (28、42) (1, 2, 7, 14) 最大公約数 (14)
 ⑤ (64、16) (1, 2, 4, 8, 16) 最大公約数 (16)

3 1～20までの整数の中から、素数を見つけましょう。(10点)

答え (2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19)

4 たて18cm、横30cmの長方形から、同じ大きさの正方形を、あまりが出ないように切り取るとき、いちばん大きい正方形の1辺は何cmですか。また、正方形の紙は何枚できますか。(5点×2)

<例>

(いちばん大きい正方形の1辺)
 18と30の最大公約数を求める。最大公約数は、6なので
 正方形の1辺の長さは、6cmとなる。

(正方形の紙)

$18 \div 6 = 3$
 $30 \div 6 = 5$
 $3 \times 5 = 15$
 答え 15枚

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×6問)

点

$$(1) \frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{8}{12} + \frac{3}{12} = \frac{11}{12}$$

$$(2) \frac{3}{7} + \frac{1}{2} = \frac{6}{14} + \frac{7}{14} = \frac{13}{14}$$



$$(3) \frac{2}{5} + \frac{1}{2} = \frac{4}{10} + \frac{5}{10} = \frac{9}{10}$$

$$(4) \frac{5}{9} + \frac{1}{6} = \frac{10}{18} + \frac{3}{18} = \frac{13}{18}$$

$$(5) \frac{7}{4} + \frac{5}{6} = \frac{21}{12} + \frac{10}{12} = \frac{31}{12} \left(2\frac{7}{12} \right)$$

$$(6) \frac{3}{8} + \frac{7}{10} = \frac{15}{40} + \frac{28}{40} = \frac{43}{40} \left(1\frac{3}{40} \right)$$

$$(7) \frac{5}{9} + \frac{13}{18} = \frac{10}{18} + \frac{13}{18} = \frac{23}{18} \left(1\frac{5}{18} \right)$$

$$(8) \frac{4}{5} + \frac{13}{15} = \frac{12}{15} + \frac{13}{15} = \frac{25}{15} = 1\frac{10}{15} = 1\frac{2}{3}$$

2 牛乳が、紙パックに $\frac{1}{3}$ L、牛乳びんに $\frac{1}{2}$ L 入っています。
あわせて何Lありますか。(式・答え各10点)

式

$$\frac{1}{3} + \frac{1}{2} = \frac{2}{6} + \frac{3}{6} = \frac{5}{6}$$

答え ($\frac{5}{6}$) L

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×6問)

$$(1) \frac{6}{7} - \frac{3}{4} = \frac{24}{28} - \frac{21}{28} = \frac{3}{28}$$

$$(2) \frac{3}{4} - \frac{7}{10} = \frac{15}{20} - \frac{14}{20} = \frac{1}{20}$$

点



$$(3) \frac{5}{8} - \frac{1}{4} = \frac{5}{8} - \frac{2}{8} = \frac{3}{8}$$

$$(4) \frac{2}{3} - \frac{1}{6} = \frac{4}{6} - \frac{1}{6} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

$$(5) \frac{6}{5} - \frac{10}{9} = \frac{54}{45} - \frac{50}{45} = \frac{4}{45}$$

$$(6) \frac{9}{8} - \frac{5}{6} = \frac{27}{24} - \frac{20}{24} = \frac{7}{24}$$

$$(7) \frac{1}{4} + \frac{3}{8} - \frac{1}{2} = \frac{2}{8} + \frac{3}{8} - \frac{4}{8} = \frac{1}{8}$$

$$(8) \frac{2}{3} - \frac{5}{12} + \frac{3}{4} = \frac{8}{12} - \frac{5}{12} + \frac{9}{12} = \frac{12}{12} = 1$$

2 $\frac{7}{10}$ kg のかごにりんごを入れてはかったら $3\frac{1}{4}$ kg ありました。りんごだけの重さは、何 kg でしょうか。(式・答え各10点)

式 $\frac{7}{10} + \square = 3\frac{1}{4}$

$$\square = \frac{13}{4} - \frac{7}{10}$$

$$\square = \frac{65}{20} - \frac{14}{20}$$

$$\square = \frac{51}{20}$$

$$\square = 2\frac{11}{20}$$

答え ($2\frac{11}{20}$) kg

() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×8問)

$$\begin{aligned} (1) \quad 1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{2} &= 1\frac{6}{10} + 2\frac{5}{10} \\ &= 3\frac{11}{10} \\ &= 4\frac{1}{10} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad 2\frac{6}{7} - 1\frac{1}{2} &= 2\frac{12}{14} - 1\frac{7}{14} \\ &= 1\frac{5}{14} \end{aligned}$$

点



$$\begin{aligned} (3) \quad 2\frac{2}{3} + 1\frac{4}{15} &= 2\frac{10}{15} + 1\frac{4}{15} \\ &= 3\frac{14}{15} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4) \quad 3\frac{7}{8} - 1\frac{1}{7} &= 3\frac{49}{56} - 1\frac{8}{56} \\ &= 2\frac{41}{56} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (5) \quad 1\frac{4}{5} + 1\frac{1}{5} &= 2\frac{5}{5} \\ &= 3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (6) \quad 2\frac{7}{9} - 1\frac{5}{6} &= \frac{25}{9} - \frac{11}{6} \\ &= \frac{50}{18} - \frac{33}{18} \\ &= \frac{17}{18} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (7) \quad 1\frac{4}{5} + 2\frac{7}{15} &= 1\frac{12}{15} + 2\frac{7}{15} \\ &= 3\frac{19}{15} \\ &= 4\frac{4}{15} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (8) \quad 4\frac{1}{4} - 3\frac{11}{12} &= \frac{17}{4} - \frac{47}{12} \\ &= \frac{51}{12} - \frac{47}{12} \\ &= \frac{4}{12} \\ &= \frac{1}{3} \end{aligned}$$

2 次の計算は、正しいでしょうか。まちがっていたら、その理由を説明し正しい答えを書きましょう。

(20点)

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5} = \frac{3}{8}$$

(説明) <例>

まちがっています。

理由は、分母を通分していないからです。

分母を通分して計算すると

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5} = \frac{5}{15} + \frac{6}{15}$$

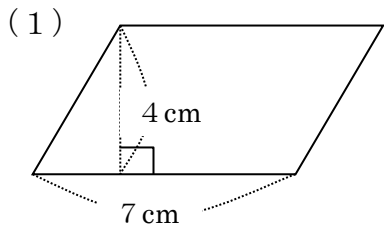
$$= \frac{11}{15}$$

答えは $\frac{11}{15}$ です

模範解答

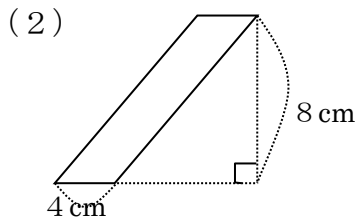
名前 ()

1 次の図形の面積を求めましょう。(式・答え各5点)



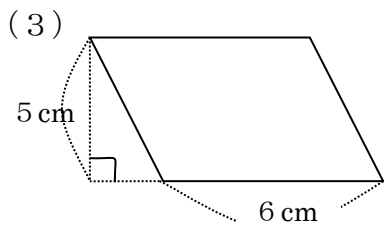
(式) 7×4

(答) 28 cm^2



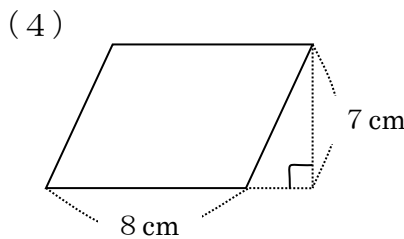
(式) 4×8

(答) 32 cm^2



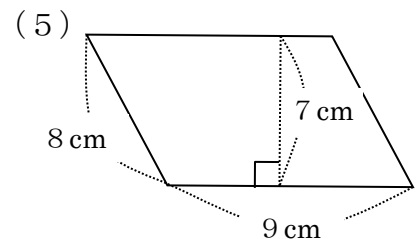
(式) 6×5

(答) 30 cm^2



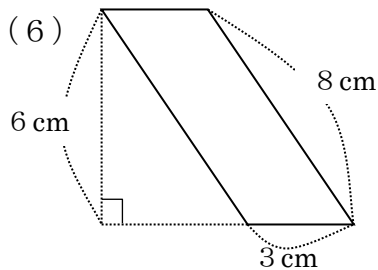
(式) 8×7

(答) 56 cm^2



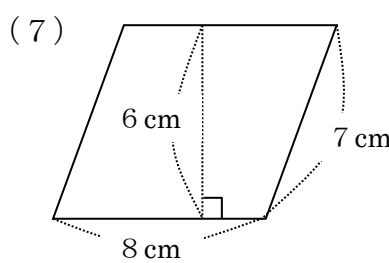
(式) 9×7

(答) 63 cm^2



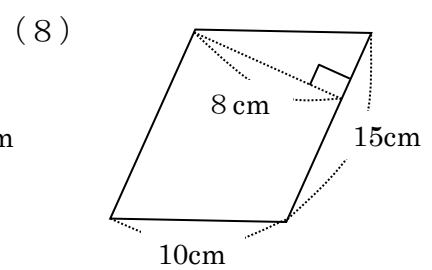
(式) 3×6

(答) 18 cm^2



(式) 8×6

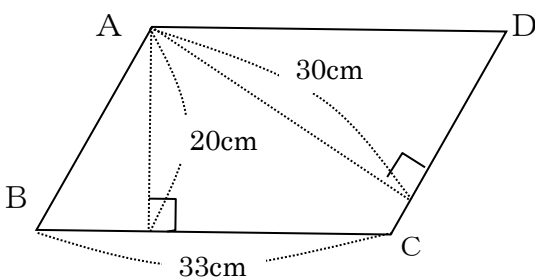
(答) 48 cm^2



(式) 15×8

(答) 120 cm^2

2 次の平行四角形ABCDの辺ABの長さは何cmですか。(式・答え各10点)



(式) $33 \times 20 = 660$

$660 \div 30 = 22$

辺AB=辺CDだから

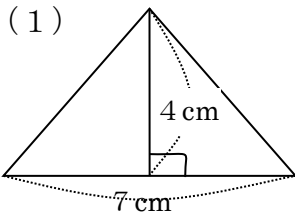
(答) 22 cm



模範解答

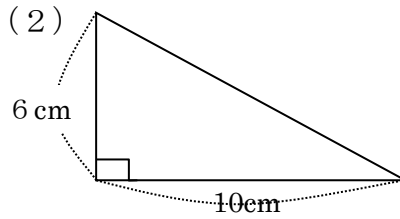
名前 ()

1 次の図形の面積を求めましょう。(8問×10点)



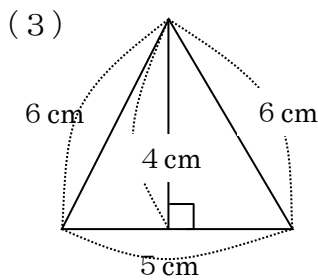
(式) $7 \times 4 \div 2$

(答) 14 cm^2



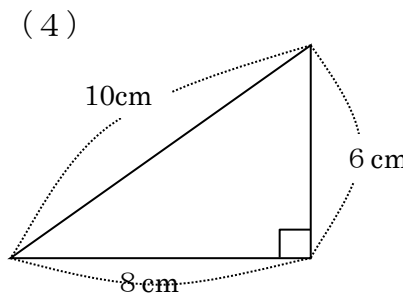
(式) $10 \times 6 \div 2$

(答) 30 cm^2



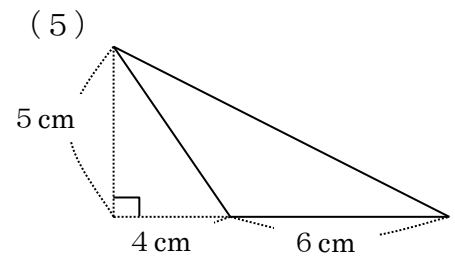
(式) $5 \times 4 \div 2$

(答) 10 cm^2



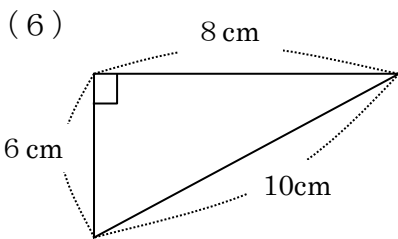
(式) $8 \times 6 \div 2$

(答) 24 cm^2



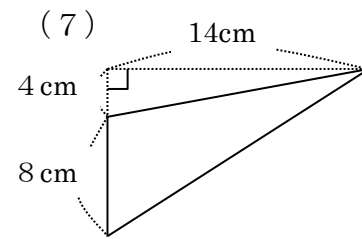
(式) $6 \times 5 \div 2$

(答) 15 cm^2



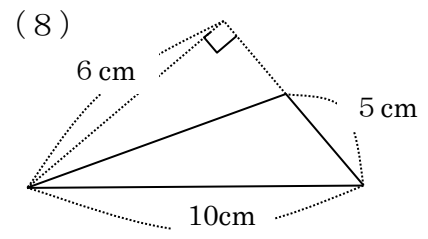
(式) $6 \times 8 \div 2$

(答) 24 cm^2



(式) $8 \times 14 \div 2$

(答) 56 cm^2



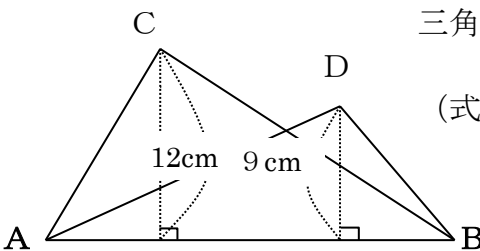
(式) $5 \times 6 \div 2$

(答) 15 cm^2

2 次の図形の三角形ABCの面積は 84 cm^2 あります。

三角形ABDの面積は何 cm^2 あるでしょう。

(式・答え各10点)



(式) 辺ABの長さを□とすると、

$\square \times 12 \div 2 = 84$

$\square = 84 \times 2 \div 12$

$\square = 14$ ※辺ABは14 cm

$14 \times 9 \div 2 = 63$

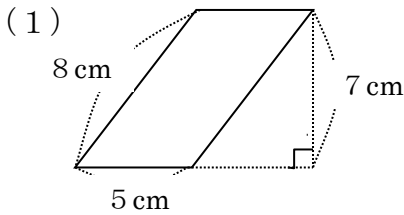


(答) 63 cm^2

() 年 () 組 () 番
名前 ()

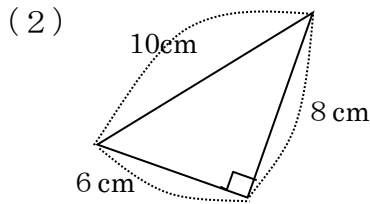
模範解答

1 次の図形の面積を求めましょう。(8問×10点)



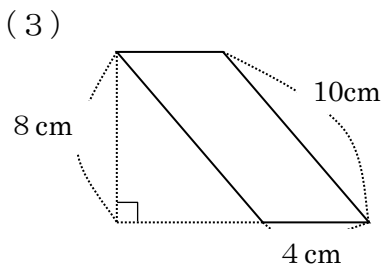
(式) 5×7

(答) 35 cm^2



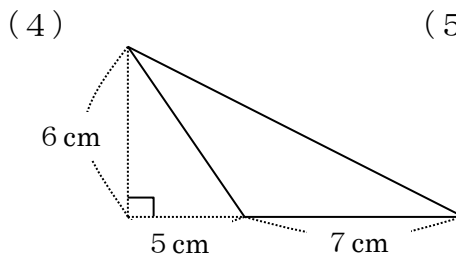
(式) $6 \times 8 \div 2$

(答) 24 cm^2



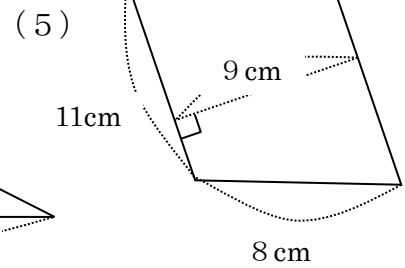
(式) 4×8

(答) 32 cm^2



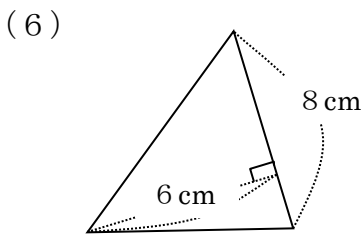
(式) $7 \times 6 \div 2$

(答) 21 cm^2



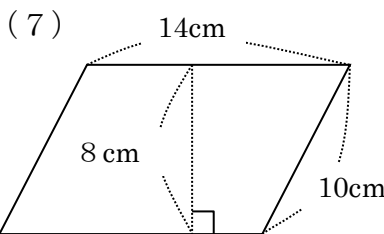
(式) 11×8

(答) 88 cm^2



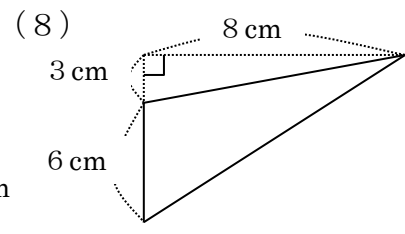
(式) $6 \times 8 \div 2$

(答) 24 cm^2



(式) 14×8

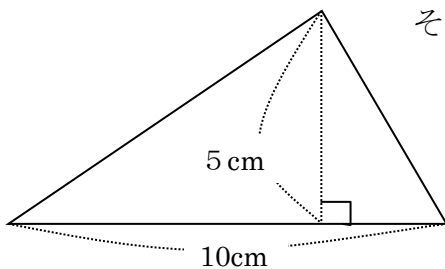
(答) 112 cm^2



(式) $6 \times 8 \div 2$

(答) 24 cm^2

2 次の三角形の高さも底辺も3倍にすると、面積は何 cm^2 になるでしょう。
それはもとの三角形の面積の何倍でしょう。



(式・答え各10点)

(式) $(10 \times 3) \times (5 \times 3) \div 2 = 225$

$10 \times 5 \div 2 = 25$

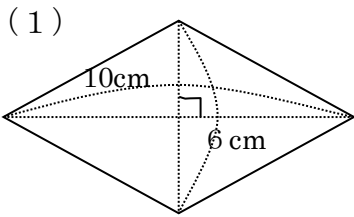
$225 \div 25 = 9$

(答) 225 cm^2 、9倍

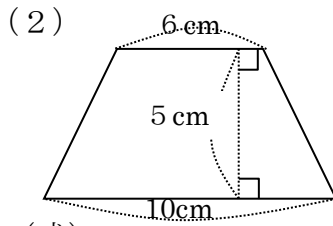


模範解答

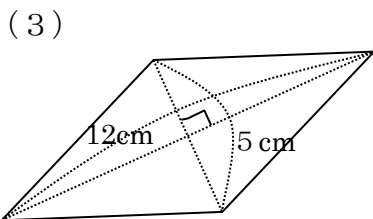
1 次のひし形や台形の面積を求めましょう。(8問×10点)



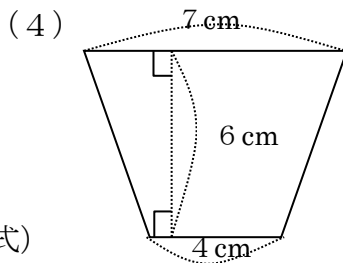
(式) $10 \times 6 \div 2$
 (答) 30 cm^2



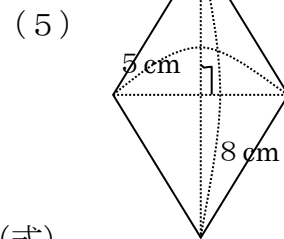
(式) $(6 + 10) \times 5 \div 2$
 (答) 40 cm^2



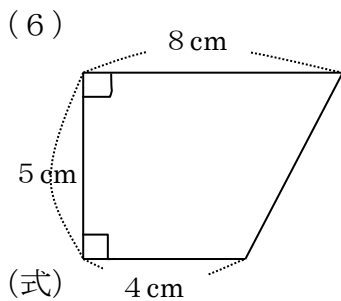
(式) $12 \times 5 \div 2$
 (答) 30 cm^2



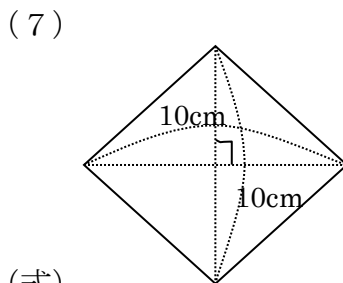
(式) $(7 + 4) \times 6 \div 2$
 (答) 33 cm^2



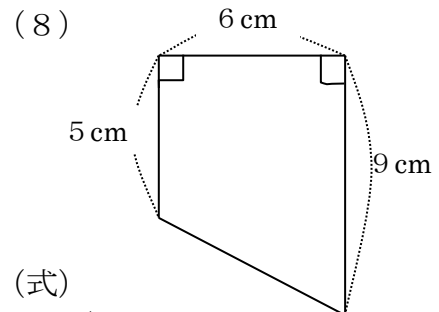
(式) $5 \times 8 \div 2$
 (答) 20 cm^2



(式) $(8 + 4) \times 5 \div 2$
 (答) 30 cm^2

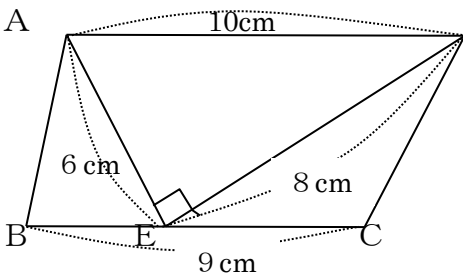


(式) $10 \times 10 \div 2$
 (答) 50 cm^2



(式) $(5 + 9) \times 6 \div 2$
 (答) 42 cm^2

2 次の台形ABCDの面積を求めましょう。(式・答え各10点)



D (式) 三角形AEDの面積は、
 $6 \times 8 \div 2 = 24$
 三角形AEDの底辺をADとしたときの高さを□とすると、
 $10 \times \square \div 2 = 24$ □ = 4.8 (三角形の高さ)
 三角形の高さ = 台形の高さ、なので
 $(10 + 9) \times 4.8 \div 2 = 45.6$
 (答) 45.6 cm^2





() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 下の表は、1組女子と2組女子の反復横とびの記録を表したものです。

	点
--	---

1組女子の反復横とびの回数 (回)

① 40	② 44	③ 49	④ 38	⑤ 38	⑥ 42	⑦ 42	⑧ 47
⑨ 44	⑩ 46	⑪ 41	⑫ 49	⑬ 44	⑭ 49	⑮ 45	⑯ 46

2組女子の反復横とびの回数 (回)

① 38	② 34	③ 44	④ 53	⑤ 51	⑥ 41	⑦ 48	⑧ 50
⑨ 39	⑩ 54	⑪ 52	⑫ 48	⑬ 46			

(1) どちらのクラスの方が、より多くとべたといえるでしょう。それぞれのクラスの平均で比べてみましょう。(10点×3問)

1組 平均 (44回) 2組 平均 (46回)

より多くとべたクラス (2組)

(2) 1組女子と2組女子のそれぞれで、いちばん多い回数といちばん少ない回数の差はどれだけありますか。(10点×2問)

1組 (11回) 2組 (20回)



2 下の表は、1組男子と2組男子のあく力の記録を表したものです。

1組男子のあく力 (kg)

① 22	② 29	③ 25	④ 26	⑤ 20	⑥ 23	⑦ 26	⑧ 28
⑨ 25	⑩ 18	⑪ 24	⑫ 27	⑬ 31	⑭ 26		

2組男子のあく力 (kg)

① 23	② 13	③ 21	④ 26	⑤ 23	⑥ 30	⑦ 27	⑧ 26
⑨ 19	⑩ 20	⑪ 22	⑫ 32	⑬ 35	⑭ 25	⑮ 22	⑯ 20

それぞれのクラスのあく力の平均を求めましょう。(10点×2問)

1組 (25kg) 2組 (24kg)

3 ゆうこさんたちは、ボーリングを3ゲームしました。それぞれのゲームの点数と平均は次のようになりました。3ゲーム目の点数は何点でしょう。(式・答え各15点)

ゲーム	1ゲーム目	2ゲーム目	3ゲーム目	平均
点数	86	75		80

式 $80 \times 3 - (86 + 75)$

答え (79点)



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題に答えましょう。(式・答え各10点)

(1) 7両に1260人乗っている電車と、10両に1850人乗っている電車があります。どちらの電車が混んでいるでしょうか。

式 $1260 \div 7 (=180)$ $1850 \div 10 (=185)$

答え (10両の電車)

(2) A市の人口は約59000人です。面積は約55km²です。この市の人口密度を求めましょう。答えは、小数第一位を四捨五入して求めましょう。

式 $59000 \div 55$

答え (1073人)

(3) 12本で600円のえんぴつと、8本で440円のえんぴつでは、どちらのえんぴつの方が高いといえるでしょうか。1本あたりのねだんで比べましょう。

式 $600 \div 12 (=50)$ $440 \div 8 (=55)$

答え (8本で440円のえんぴつ)

(4) 8分間に240Lの水をくみ出す機械と、12分間に300Lの水をくみ出す機械があります。1分間あたりにくみ出す水の量はどちらが多いでしょうか。

式 $240 \div 8 (=30)$ $300 \div 12 (=25)$

答え (8分間で240Lの水をくみ出す機械)

(5) 360km走るのに15Lのガソリンを使う自動車があります。この自動車が840km走るには、何Lのガソリンを使うでしょうか。

式 $360 \div 15 (=24)$ $840 \div 24 (=35)$

答え (35L)

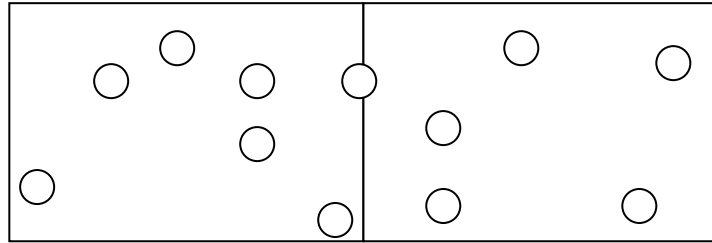


() 年 () 組 () 番
名前 ()

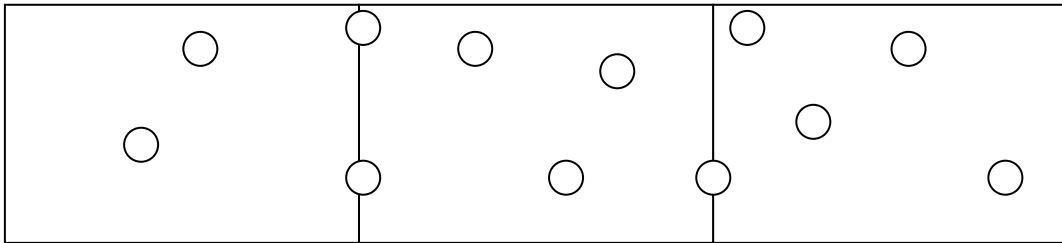
模範解答

1 子どもがシートの上に乗っています。A、B、Cのうち、いちばんこんでいるのはどれか考えましょう。((1) (2) 各10点 (3) (4) 式・答え各10点)

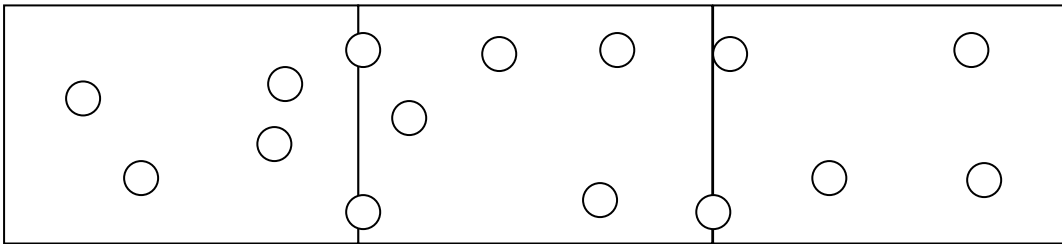
A



B



C



(1) AとBでは、どちらがこんでいるでしょうか。

A

(2) BとCでは、どちらがこんでいるでしょうか。

C

(3) AとCでは、どちらがこんでいるでしょうか。

式 $12 \div 2 = 6$ $15 \div 3 = 5$

A

(4) 上のシート一枚の面積は 2 m^2 です。 1 m^2 あたり何人になるでしょうか。

A 式 $12 \div (2 \times 2)$

答え 3人

B 式 $12 \div (2 \times 3)$

答え 2人

C 式 $15 \div (2 \times 3)$

答え 2.5人

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×8問)

点

(1) $\frac{1}{3} \times 2 = \frac{1 \times 2}{3 \times 1} = \frac{2}{3}$ (2) $\frac{5}{9} \times 3 = \frac{5 \times 3}{9 \times 1} = \frac{5}{3} (1 \frac{2}{3})$

(3) $\frac{7}{12} \times 4 = \frac{7 \times 4}{12 \times 1} = \frac{7}{3} (2 \frac{1}{3})$ (4) $\frac{5}{24} \times 10 = \frac{5 \times 10}{24 \times 1} = \frac{25}{12} (2 \frac{1}{12})$

(5) $\frac{8}{21} \times 7 = \frac{8 \times 7}{21 \times 1} = \frac{8}{3} (2 \frac{2}{3})$ (6) $\frac{12}{5} \times 12 = \frac{12 \times 12}{5 \times 1} = \frac{144}{5} (28 \frac{4}{5})$

(7) $\frac{3}{25} \times 100 = \frac{3 \times 100}{25 \times 1} = 12$ (8) $\frac{7}{5} \times 45 = \frac{7 \times 45}{5 \times 1} = 63$

2 1 dL で $\frac{5}{7} \text{ m}^2$ の板をぬれるペンキがあります。このペンキ 6 L では、板を何 m^2 ぬれますか。(式・答え 10点)

式 $\frac{5}{7} \times 60 = \frac{5 \times 60}{7 \times 1} = \frac{300}{7} (42 \frac{6}{7})$



答え ($42 \frac{6}{7} \text{ m}^2$)



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 次の問題を計算しましょう。(10点×8問)

点

$$(1) \frac{2}{3} \div 3 = \frac{2 \times 1}{3 \times 3} = \frac{2}{9}$$

$$(2) \frac{3}{7} \div 8 = \frac{3 \times 1}{7 \times 8} = \frac{3}{56}$$

$$(3) \frac{5}{9} \div 4 = \frac{5 \times 1}{9 \times 4} = \frac{5}{36}$$

$$(4) \frac{1}{4} \div 6 = \frac{1 \times 1}{4 \times 6} = \frac{1}{24}$$

$$(5) \frac{9}{10} \div 3 = \frac{\overset{3}{\cancel{9}} \times 1}{10 \times \underset{1}{\cancel{3}}} = \frac{3}{10}$$

$$(6) \frac{15}{16} \div 5 = \frac{\overset{3}{\cancel{15}} \times 1}{16 \times \underset{1}{\cancel{5}}} = \frac{3}{16}$$



$$(7) \frac{25}{12} \div 10 = \frac{\overset{5}{\cancel{25}} \times 1}{12 \times \underset{2}{\cancel{10}}} = \frac{5}{24}$$

$$(8) \frac{21}{100} \div 7 = \frac{\overset{3}{\cancel{21}} \times 1}{100 \times \underset{1}{\cancel{7}}} = \frac{3}{100}$$

2 $\frac{9}{10}$ Lのむぎ茶を8人で等分します。1人分は何Lになるでしょうか。

(2問×10点)

式 $\frac{9}{10} \div 8 = \frac{9 \times 1}{10 \times 8} = \frac{9}{80}$



答え $\frac{9}{80}$ L

() 年 () 組 () 番

名前 ()

模範解答

1 野球のバットとボールを買おうと思います。

みらいさんは、右のバットとボールが2000円で買えるかどうかを、次のように見積もって考えました。

みらいさんの考え方を説明しましょう。

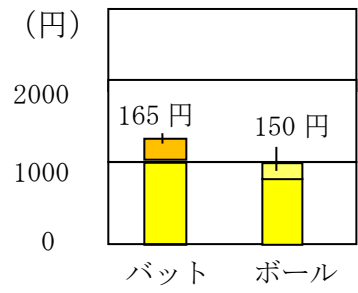
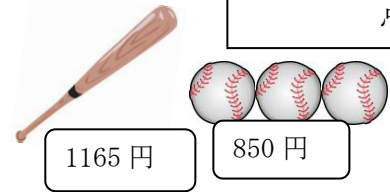
(1) 説明の中の□にあてはまる数を入れましょう。

(10点×3問)

バットは1000円より 円高い。

ボールは1000円より 円安い。

さしひいて見積もると



点

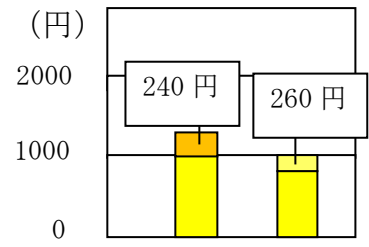
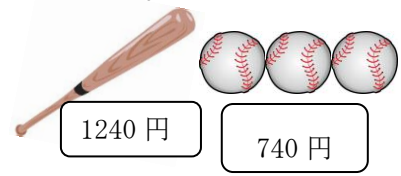
(2) グラフの中と説明の中の□にあてはまる数を入れましょう。

(10点×5問)

バットは1000円より 円高い。

ボールは1000円より 円安い。

さしひいて見積もると



バット ボール

2 牛にゆうパックを1000まい集めようと思います。

9月は528まい、10月は473まい集まりました。

9月と10月に集めた牛にゆうパックが1000まいをこえているかどうか、さしひいて見積もって考えましょう。(20点)

<例>

9月は500まいより28まい多い。

10月は500まいより27まい少ない。

さしひいて見積もると1000まいをこえる。





() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 サッカーボールとサッカーシューズを買おうと思います。

(1) ひろとさんは、5000 円で買えるかどうかを、次のように見積もって考えました。

ひろとさんの考え方を説明しましょう。(10点×4問)

2450 円を切り捨てると	2000 円		2450 円
3750 円を切り捨てると	3000 円		
2450+3750 は	2000 + 3000	より	
大きいから、5000 円で	買えません		
			3750 円

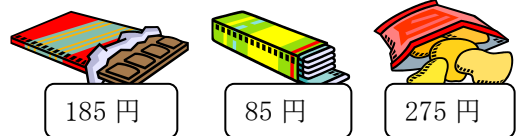
(2) あきらさんは、7000 円で買えるかどうかを、次のように見積もって考えました。

あきらさんの考え方を説明しましょう。(10点×5問)

2450 円を切り上げると	3000 円	
3750 円を切り上げると	4000 円	
2450+3750 は、	3000+4000	より 小さい から
7000 円で	買えます。	

2 右のおかしを買おうと思います。

600 円で買えるかどうか、切り上げを使って説明しましょう。(10点)



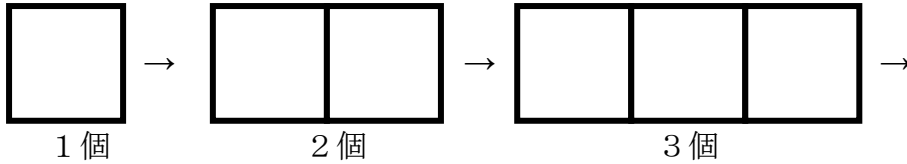
<例>
 185 円を切り上げる 200 円
 85 円を切り上げると 100 円
 275 円を切り上げると 300 円
 185 + 85 + 275 は 200 + 100 + 300 より小さいから 600 円で買えます。



()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

1 同じ長さのひごを使って、下のように次々と正方形を作っていきます。



点

(1) 正方形の数が1個, 2個, 3個, ...のときひごの数と正方形の数を調べて, 表にかきましょう。(5点×4)

正方形の数	1	2	3	4	5	6	
ひごの数	4	7	10	13	16	19	

(2) 正方形を9個つくるには, ひごが何本必要ですか。(10点)

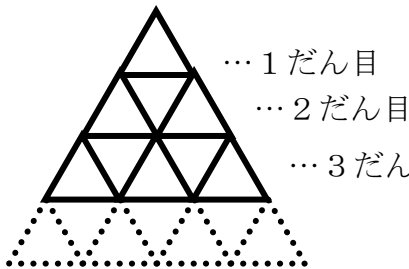
28 本

(3) ひごが55本あるとき, 正方形を何個つくることができますか。(10点)

解法① $(55 - 4) \div 3 = 17$ $17 + 1 = 18$ 18 個

解法② $(55 - 1) \div 3 = 18$

2 正三角形の色板を下のようにならべて, ピラミッドの形をつくります。



(1) 1だん目, 2だん目, 3だん目, ...のとき色板の数を調べて, 表に書きましょう。

(5点×6)

だんの数	1	2	3	4	5	6	7	8	
色板の数	1	3	5	7	9	11	13	15	

(2) 10だん目に並ぶ色板の数を求めましょう。(10点)

19 枚

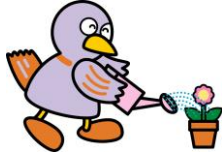
(3) 20だん目に並ぶ色板の数を求めましょう。(10点)

39 枚

(4) どのように求めたか説明しましょう。(10点)

<例>

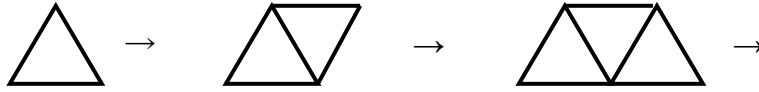
はじめが1枚で, 色板の数は2ずつ増えていきます。
20だん目は $2 \times (20 - 1)$ 枚増えます。
だから, $1 + 2 \times (20 - 1) = 39$ 枚になります。



()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

1 同じ長さのひごを使って、下のように次々と正三角形を加えていきます。



1個 2個 3個

点

(1) 正三角形の数が1個、2個、3個、…のときひごの数と正三角形の数を調べて、表にかきましよう。(5点×6)

正三角形の数	1	2	3	4	5	6	7	8	
ひごの数	3	5	7	9	11	13	15	17	

(2) 正三角形を10個つくるには、ひごは何本必要ですか。(10点)

21

 本

(3) ひごが35本あるとき、何個の正三角形をつくることができますか。わけも書きましよう。(各5点)

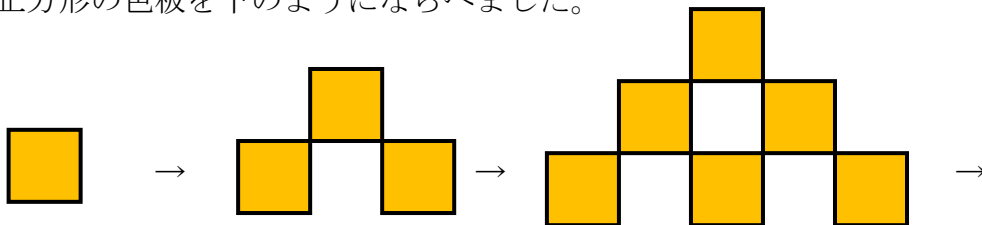
はじめが3本で、2本ずつ増えています。

$$3 + \underbrace{2 + 2 + \dots}_{\text{(正方形の数-1)個}} = 35 \text{ なので } (35 - 3) \div 2 + 1 = 17$$

17

 個

2 正方形の色板を下のようにならべました。



1だん 2だん 3だん

(1) 1だん、2だん、3だん、…のとき色板の数を調べて、表にかきましよう。(5点×6)

だんの数	1	2	3	4	5	6	7	8	
色板の数	1	3	6	10	15	21	28	36	

(2) 色板が45枚では、何だんになりますか。(10点)

9

 だん

(3) 12だんでは色板は何枚必要ですか。(10点)

解法 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + … + 12 と考える

78

 枚



模範解答

()年 ()組 ()番
名前 ()

1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。

(10点×2問)

(1) 0.25

(2) 1.4

点

答え (25) %

答え (140) %

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。(10点×2問)

(1) 30%

(2) 135%

答え (0.3)

答え (1.35)

3 次の問題の答えを求めましょう。(式・答え各5点×4問)

(1) 1200円の85%は何円ですか。

(2) 75人の120%は何人ですか。

式 1200×0.85

式 75×1.2

答え (1020) 円

答え (90) 人

(3) 28gは、35gの何%ですか。

(4) 7.5mは、6mの何%ですか。

式 $28 \div 35 \times 100$

式 $7.5 \div 6 \times 100$

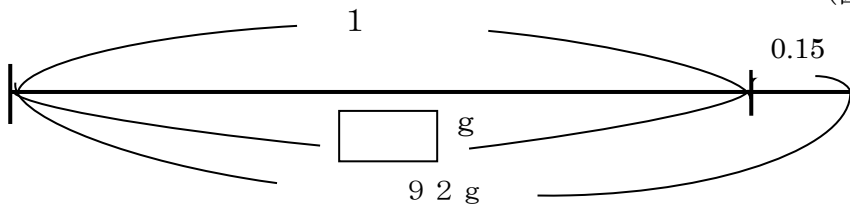
答え (80) %

答え (125) %

4 中身の重さが15%増えて92gになったおかしがあります。

中身が増える前は何gでしたか。線分図をかいて求めましょう。

(図10点、式・答え各5点)



式 $92 \div 1.15$

答え (80 g)



模範解答

()年 ()組 ()番
名前 ()

1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。

(10点×2問)

(1) 0.89

(2) 1.43

点

答え (89) %

答え (143) %

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。(10点×2問)

(1) 6%

(2) 115%



答え (0.06)

答え (1.15)

3 次の問題の答えを求めましょう。(式・答え各5点×4問)

(1) 48kgの90%は何kgですか。

(2) 970円の130%は何円ですか。

式 48×0.9

式 970×1.3

答え (43.2kg)

答え (1261円)

(3) 3.9mは、6.5mの何%ですか。

(4) 162人は、120人の何%ですか。

式 $3.9 \div 6.5 \times 100$

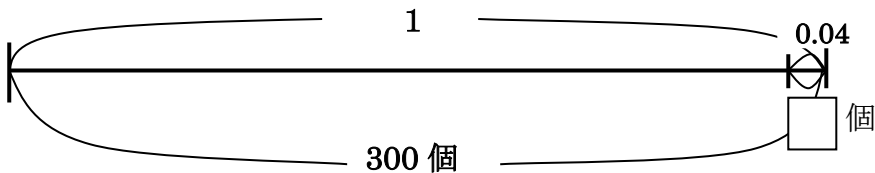
式 $162 \div 120 \times 100$

答え (60%)

答え (135%)

4 300個のたまごを運ぶと中でわれたものが、全体の個数の4%ありました。何個われたのでしょうか。線分図をかいてもとめましょう。

(図10点, 式・答え各5点)



式 300×0.04

答え (12個)



模範解答

()年 ()組 ()番
名前 ()

1 小数で表した割合を、百分率で表しましょう。

(10点×2問)

(1) 0.08

(2) 1.05

	点
--	---

答え (8) %

答え (105) %

2 百分率で表した割合を、小数で表しましょう。(10点×2問)

(1) 48%

(2) 127%

答え (0.48)

答え (1.27)



3 次の問題の答えを求めましょう。(式・答え各5点×4問)

(1) 250人の80%は何人ですか。

(2) 780円の105%は何円ですか。

式 250×0.8

式 780×1.05

答え (200人)

答え (819円)

(3) 26cmは、40cmの何%ですか。

(4) 2.3gは、2gの何%ですか。

式 $26 \div 40 \times 100$

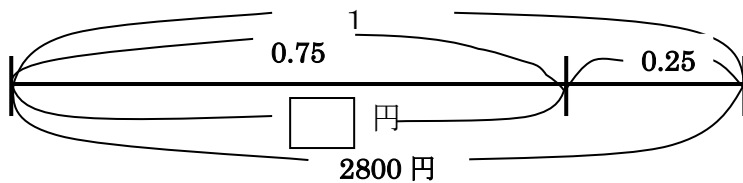
式 $2.3 \div 2 \times 100$

答え (65%)

答え (115%)

4 2800円の洋服を25%引きのねだんで買いました。

代金はいくらですか。線分図をかいて求めましょう。(図10点, 式・答え各5点)



式 2800×0.75

答え (2100円)



()年()組()番

名前()

模範解答

1 円周を求めましょう。(8問×10点)

点

(1) 直径の長さが10cmの円の円周
式 10×3.14

答え 31.4cm

(2) 直径の長さが5cmの円の円周
式 5×3.14

答え 15.7cm

(3) 直径の長さが3mの円の円周
式 3×3.14

答え 9.42m

(4) 半径の長さが5cmの円の円周
式 $5 \times 2 \times 3.14$

答え 31.4cm

(5) 半径の長さが10cmの円の円周
式 $10 \times 2 \times 3.14$

答え 62.8cm

(6) 半径の長さが6cmの円の円周
式 $6 \times 2 \times 3.14$

答え 37.68cm

(7) 半径の長さが3mの円の円周
式 $3 \times 2 \times 3.14$

答え 18.84m

(8) 直径の長さが6cmの円の円周
式 6×3.14

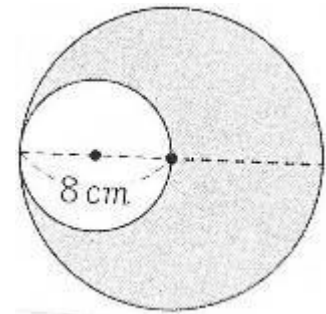
答え 18.84cm

2 右の図で、色をぬった部分の円の周りは何cmですか。(式・答え各10点)

$2 \times 4 \times 3.14 = 25.12$ (小さい円の円周)

$2 \times 8 \times 3.14 = 50.24$ (大きい円の円周)

$25.12 + 50.24 = 75.36$



答え (75.36cm)



模範解答

() 年 () 組 () 番
名前 ()

1 次の問題を解きましょう。(式・答え各10点×2問)

点

(1) 円周が157cmの円の直径
式 $157 \div 3.14$

(2) 円周が47.1cmの円の直径
式 $47.1 \div 3.14$

答え 50 cm

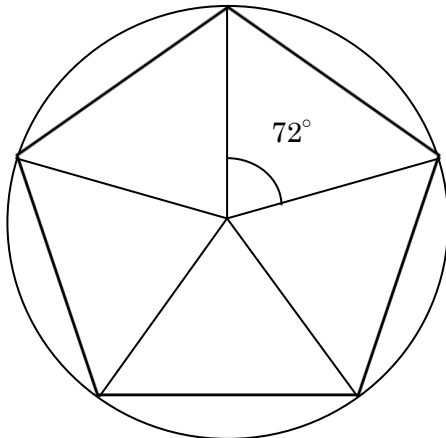
答え 15 cm

2 円周が15cmの円の半径は約何cmですか。 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で求めましょう。(式・答え各10点)

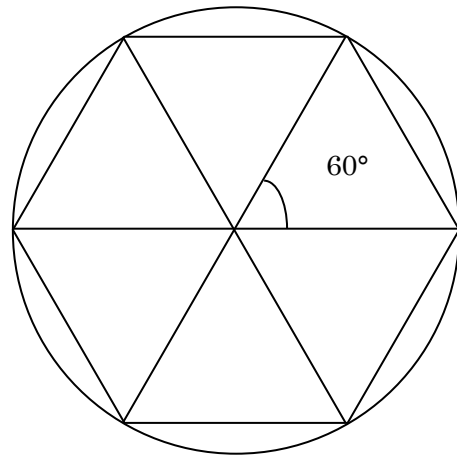
式 $15 \div 3.14 = 4.7\dots$
 $4.7 \div 2 = 2.35\dots$

答え 2.4 cm

3 半径3cmの円を使って、正五角形と正六角形をかきましょう。(10点×2問)
正五角形



円をかき中心のまわりの角を 72° ずつに分けます。



中心のまわりの角を 60° ずつ分けます。

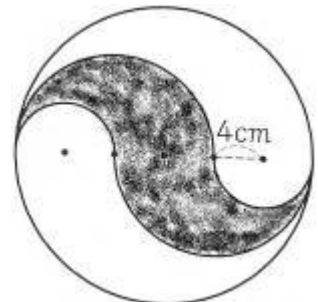
または、3cmに開いたコンパスで円のまわりを順にくぎっていきます。

4 右の図で、色をぬった部分の周りの長さは何cmですか。

(式・答え各10点)

式 半径8cmの円の円周 $8 \times 2 \times 3.14 = 50.24$
 半径4cmの円の円周 $4 \times 2 \times 3.14 = 25.12$
 $50.24 + 25.12 = 75.36$

答え 75.36 cm



()年 ()組 ()番
名前 ()



模範解答

点

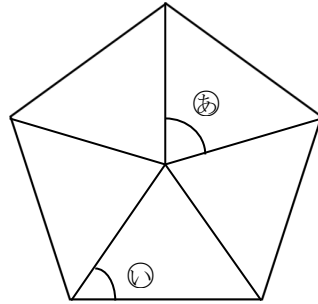
- 1 右の図は正五角形です。
 ㊸の角と㊹の角の大きさを求めましょう。(式・答え各10点)

㊸ 式 $360 \div 5$

答え 72°

㊹ 式 $(180 - 72) \div 2$

答え 54°

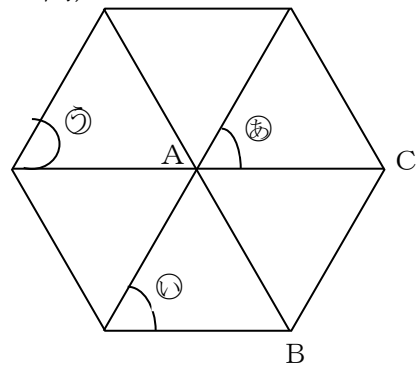


- 2 右の図は正六角形です。
 ㊸と㊹と㊺の角の大きさを求めましょう。(5点×4問)
 また、三角形ABCは、どんな三角形ですか。

㊸ 60° ㊹ 60°

㊺ 120°

三角形ABC 正三角形



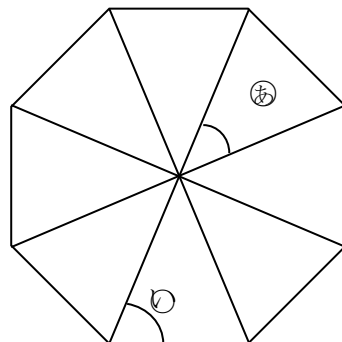
- 3 右の図は正八角形です。
 ㊸の角と㊹の角の大きさを求めましょう。
 (式・答え各10点)

㊸ 式 $360 \div 8$

答え 45°

㊹ 式 $(180 - 45) \div 2$

答え 67.5°

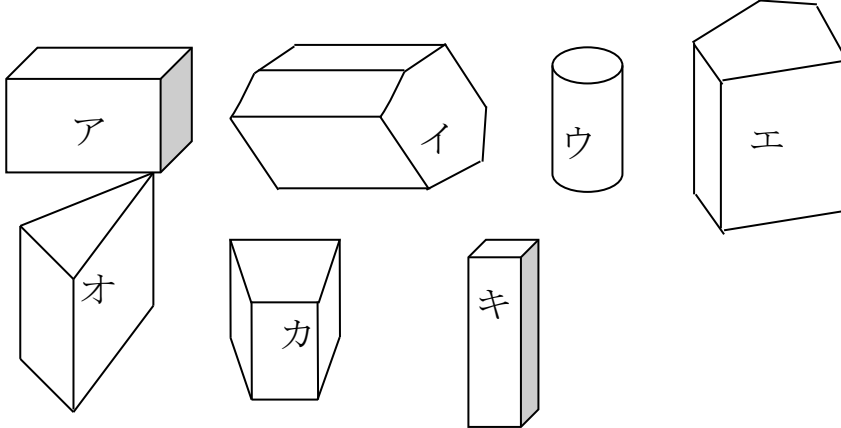




()年 ()組 ()番
名前 ()

模範解答

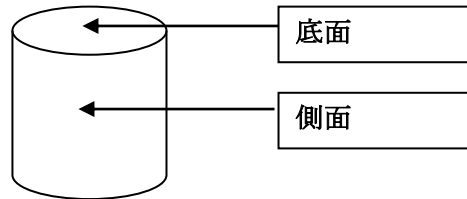
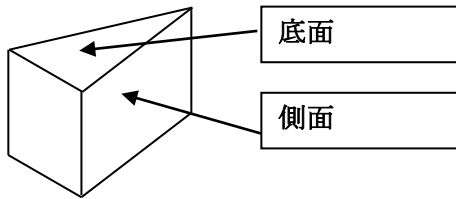
1 次の立体の、名前を答えましょう。(10点×7問)



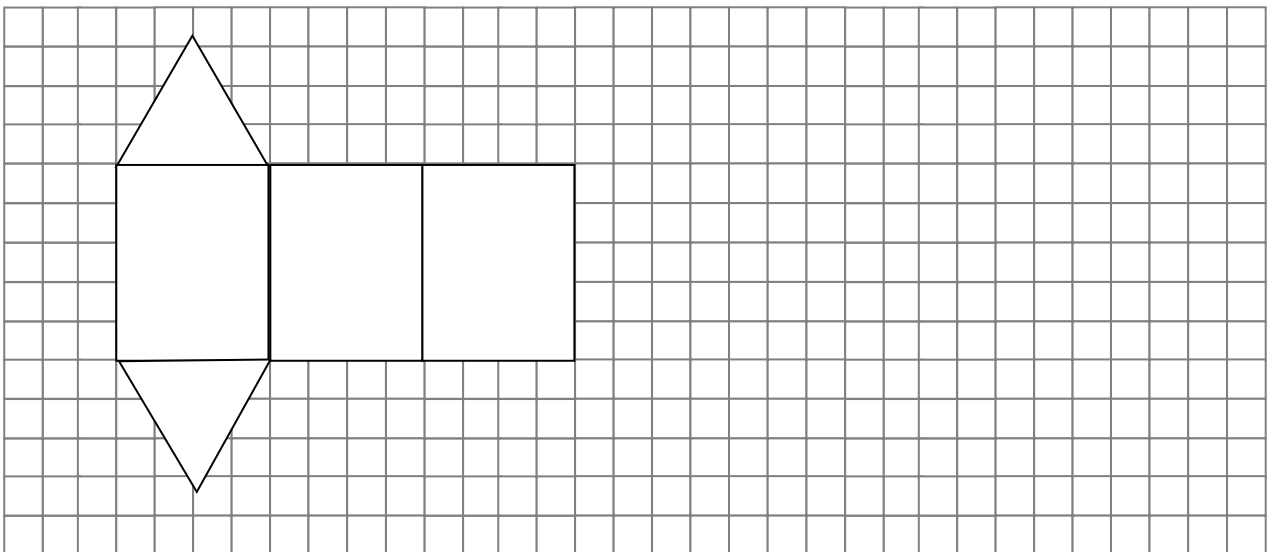
点

ア (四角柱) イ (六角柱) ウ (円柱)
 エ (五角柱) オ (三角柱) カ (四角柱)
 キ (四角柱)

2 次の立体の部分の名前を書きましょう。(5点×4問)



3 底面が1辺4cmの正三角形で高さ5cmの三角柱の展開図をかきましょう。
(他にもあります。) 10点)

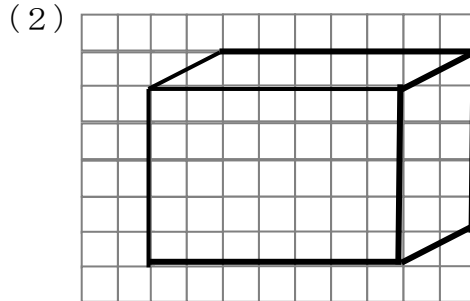
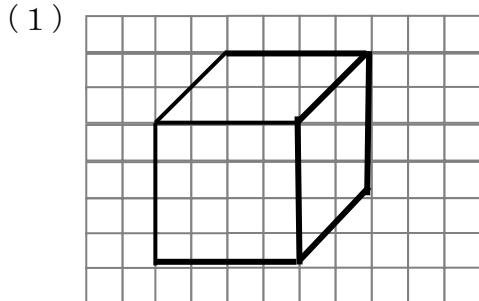


()年()組()番
名前()



模範解答

1 下の図は四角柱の見取り図の一部です。続きを書いて、見取り図を完成させましょう。(10点×2問)



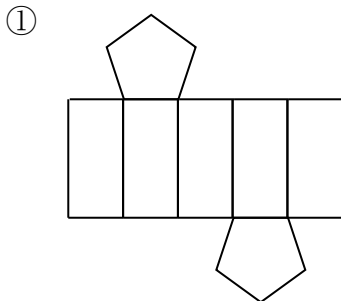
点

2 三角柱, 四角柱, 五角柱について, 底面の形や側面, 頂点, 辺の数を調べましょう。(5点×11)

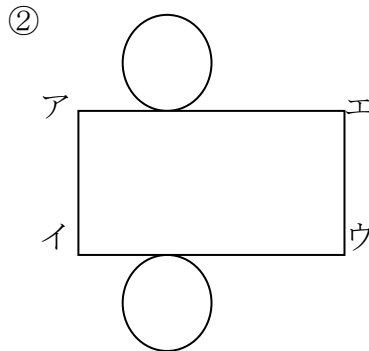
	底面の形	側面の数	頂点の数	辺の数
三角形	三角形	3	6	9
四角柱	四角形	4	8	12
五角柱	五角形	5	10	15

3 次の問題に答えましょう。

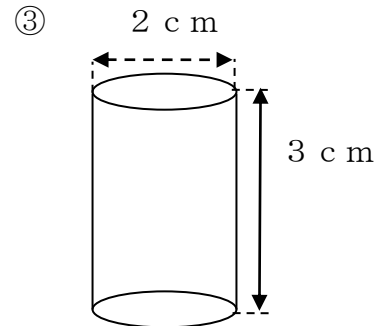
(1) ①②の展開図からできる立体の名前を書きましょう。(5点×2問)



五角柱



円柱



(2) ②の展開図と③の見取り図はどちらも同じ立体を表しています。(5点×3問)
アイとアエの長さを求めましょう。

アエ…式 $2 \times 3 = 14$

アイ	3	cm
アエ	6.28	cm



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

- 1 かつやさんのお父さんは、かつやさんより31才年上です。
かつやさんとお父さんのたんじょう日は同じです。

- (1) かつやさんの年れいを○才，お父さんの年れいを△才として，
○と△の関係を式に表しましょう。(10点)

$$\Delta = \boxed{\text{○} + 31}$$

点

- (2) ○が1ずつ増えていくと，△はどのように変わっていくかを，表にか
きましょう。(5点×6=30点)

○ (才)	1	2	3	4	5	6	...
△ (才)	32	33	34	35	36	37	...

- (3) かつやさんが20才になるとき，お父さんは何才ですか。(10点)

51才

- 2 横の長さが4cmの長方形の，たての長さとも面積の関係を調べていきます。

- (1) たての長さを○cm，面積を△cm²として，○と△の関係を式に表しまし
ょう。(10点)

$$\Delta = \boxed{\text{○} \times 4}$$

面積=たて×横
だから…

- (2) ○が1ずつ増えていくと，△はどのように変わっていくかを，表に書き
ましょう。(5点×6=30点)

○ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
△ (cm ²)	4	8	12	16	20	24	...

- (3) ○が2倍，3倍，…になると，△はどのように変わっていきますか。(10点)

2倍，3倍、…になる。



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

1 1個120円のノート1きつと、1本70円のえん筆を何本か買います。

(1) 買ったえん筆の本数を○本、代金を□円として、○と□の関係を式に表しましょう。(5点)

$$\square = 120 + 70 \times \bigcirc$$

(2) ○を1ずつ増やしていくと、□がどのように変わっていくかを、表にかきましよう。(5点×4=20点)

○ (本)	1	2	3	4	...
□ (円)	190	260	330	400	...

(3) ○と△は比例していますか。(5点)

比例していない

2 次の式で表された2つの数量が比例しているかどうかを表にかいて調べ、説明しましょう。

(1) 平行四辺形の底辺の長さが5cmのときの、高さ○cmと面積△cm²の関係を表した式 (5点×5=25点 説明10点)

$$\Delta = 5 \times \bigcirc$$

○ (cm)	1	2	3	4	5	...
△ (cm ²)	5	10	15	20	25	...

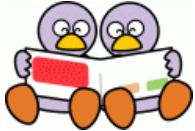
比例している。
 <例> ○が2倍、3倍、…になると△も2倍、3倍、…になるから。

(2) 20個のおかしを姉と妹の2人で分けるときの、姉の個数○個と妹の個数△個の関係を表した式 (5点×5=25点 説明10点)

$$\Delta = 20 - \bigcirc$$

○ (個)	1	2	3	4	5	...
△ (個)	19	18	17	16	15	...

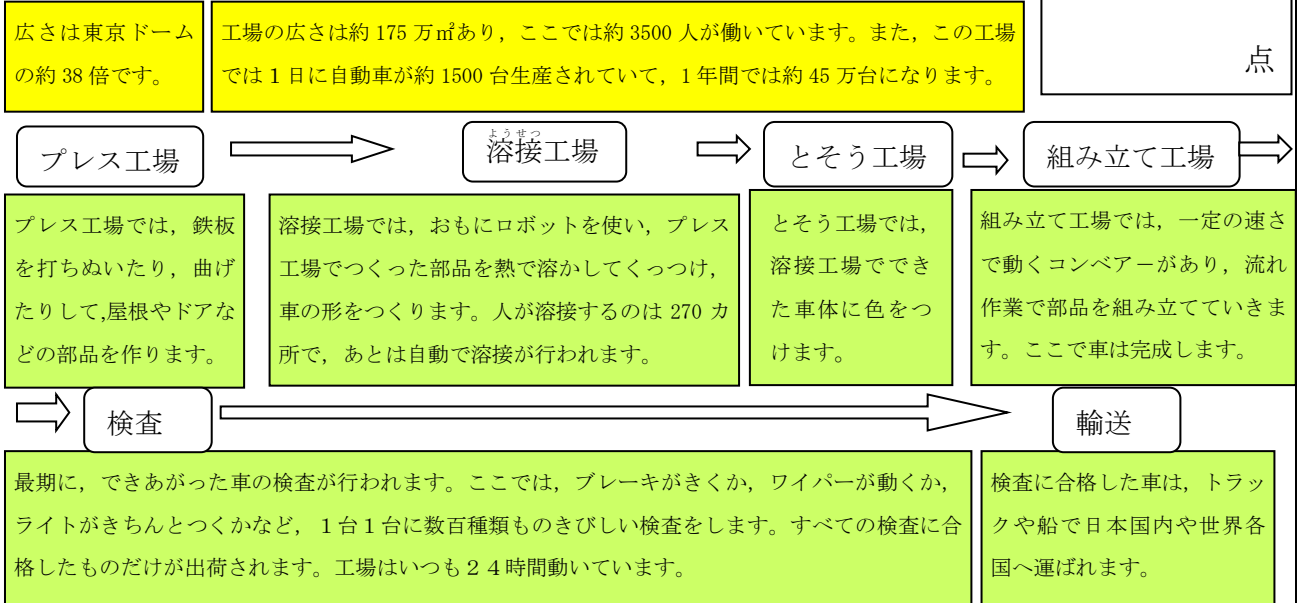
比例していない。
 <例> ○が2倍、3倍、…になっても、△は、2倍、3倍、…になっていないから。



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

これは自動車工場を見学したときにもらったパンフレットです。



- 1 この工場では、1 時間にどれくらいの車が生産されていますか。
- (1) 1 日に生産される車の台数はどれだけですか。(10 点)
- (2) 工場は、1 日に何時間動いていますか。(10 点)
- (3) 答えを求めましょう。(小数第 1 位を四捨五入して整数で表しましょう) (各 15 点)

式 $1500 \div 24 (= 62.5)$

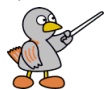
1500 台

式 $1750000 \div 38$

24 時間

63 台

- 3 人が 1 年間に溶接するか所の合計の求め方を、コバトンは次のようにしています。



1 台で 270 か所の溶接を約 1500 台するのだから、 270×1500 で求められます。

コバトンのいっていることは正しいですか。「正しい」か「正しくない」かのどちらかで答えましょう。また、そのわけを、言葉や式を使って説明しましょう。(20 点)

<例> 正しくありません。そのわけは、コバトンの立てた式の 270×1500 の 1500 は 1 日の車の生産台数だからちがいます。正しくは、 270×45 万で求められます。



() 年 () 組 () 番
名前 ()

模範解答

下の広告を見て次の問題に答えましょう。

<p>タイムサービス</p> <p>【午前 10 時～午前 11 時】 すべてのケーキが 50 円引き</p>	<p>【午後 6 時～午後 7 時】</p> <p>定価 320 円未満のケーキはどれも 250 円 さらに、1000 円以上お買い上げの方にシュークリーム 1 個プレゼント！</p>
--	--

ショートケーキ	ベークドチーズケーキ	チョコレートケーキ	モンブラン	ティラミス	シュークリーム	ミルフィーユ
270 円	320 円	300 円	280 円	310 円	100 円	350 円

店長おすすめケーキはこちら
(どれも 290 円)

スチーズケーキ	マンゴーケーキ	ミルクレーフ

1 あおいさんはモンブラン 1 個とミルフィーユ 1 個を買いに行こうと思っています。午前中のタイムサービスと午後のタイムサービスとでは、どちらのほうが安くなりますか。
午前中 $230 + 300 (=530)$ (30 点)
午後 $250 + 350 (=600)$ 答え 午前中の方が安い。

2 つばささんは午後 6 時すぎにケーキを 4 個買いに行きました。まず、ショートケーキ、マンゴーケーキの 2 個を選びました。残りの 2 個を、ベークドチーズケーキ、チョコレートケーキ、ミルフィーユ、ティラミスの中から選ぶつもりです。代金をちょうど 1000 円にするには、何と何を選べばよいですか。(35 点)

答え ショートケーキ、マンゴーケーキはどちらも 250 円になるので、2 つで 500 円。代金をちょうど 1000 円にするには、あと 500 円で、定価が 320 円未満のケーキを 2 つ選べばよい。 チョコレートケーキとティラミス

3 午前中のタイムサービスにケーキを買いに行ったコバトンが次のようにいっています。



店長おすすめのケーキを 4 個買うので、シュークリームを 1 個もらえるよ。

コバトンのいっていることは正しいですか。「正しい」か「正しくない」かのどちらかで答えましょう。また、そのわけを、言葉や式を使って説明しましょう。(35 点)

答え 「正しくない」
<例>わけは、午前中のタイムサービスで店長おすすめのケーキは 240 円になるので $240 \times 4 = 960$ (円) となり、1000 円以上買ったときにもらえるシュークリームはもらえない。